（大正九年十二月十四日第三種郵便物認可）

新京日日新聞　夕刊　十一月二十日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓
郵税　一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行　壹圓五拾錢　特別一行　貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話【編輯局專用(3)二一二五　營業局專用(3)三三〇〇】
發行人　河栗忠勇
編輯人　本
印刷人　水越內之介

獨伊革命政府承認
ソ聯の人民戰線援助の阻止
更にソ聯が武器彈藥を供給せば
獨、伊も積極的援助

【ベルリン十八日發國通】獨伊兩國政府が首都の陷落に先立ち急遽革命政權を承認したのはソ聯政府のスペイン人民戰線援助を阻止する必要に出たのではないかと傳へられる從つてソ聯政府が依然人民戰線軍に武器彈藥を供給する場合には獨伊兩國政府は不干涉協約を廢棄して公然軍需品を革命政權に提供するか乃至は海軍精鋭を動員して人民戰線の策源地カタロニヤ自治州を封鎖するのではないかと見られる又一部には革命政權の承認に依りドイツ政府は大戰以後不足になやんでゐたマンガン鑛の資源確保を期してゐるとも言はれるが結局今回の承認はソ聯政府に對する重大警告なる事は疑問の餘地がない

國府王公活佛の買收戰術に大童
南下慫慂電を發す

【上海廿日發國通】綏遠時局の緊迫に狼狽した國民政府は省境における戰術を進めるとともにこれと並行して老獪なる一流の政治工作をもつて綏遠の王公ならびに活佛の懷柔に乘出した、すなはち行政院内に設けられてゐる蒙藏委員會では窮餘の一策として烏蘭察布盟巴王、伊克昭盟沙王以下三十名の王公、活佛に對し十二月中に南京へ集合されたしとの南下慫慂電を發して買收戰術による裏面的策動に乘出し内部切崩しに大童の態である

綏遠問題が逼迫してゐるが必要があれば現在駐在の中央軍を三萬より更に增加し十一萬として可なり、綏遠工作に何國が關係してゐようともたとへ一ヶ師增しても何等恐るゝに足らぬ、そのうちソ聯の援軍が來るであらうと語り莫大な金額を與へた模樣である

蔣介石氏　閻錫山氏を激勵

【天津十九日發國通】蔣介石氏は十八日洛陽に引揚げたが太原に於て閻錫山氏と會見、激勵して曰く

內蒙義軍に進擊令下る
武川に向け堂々進軍

【北平十九日發國通】百靈廟に集結待機中であつた內蒙義軍は十八日愈よ進擊令下り、十九日騎兵を主力とする包悅鄉部隊一千名は雪に蔽はれた砂漠の中を武川に向け進軍中

李守信軍　戰闘を開始

【天津十九日發國通】十八日綏東興和道において內蒙義軍李守信軍と綏遠王靖國軍との間に衝突起り初めて戰闘を開始した

南支學生の抗日運動激化

【廣東十九日發國通】綏東時局急迫につれ蒙古軍背後に日本ありとの南京の宣傳は愈よ露骨となり、これが反映して表面休止狀態にあつた南支の每日運動は又もや擡頭の徵をきざし廣州中山大學は十八日同校內に抗日大會を開催、抗日宣言を議決、今明日中に通電を發し南支各校に呼びかける外綏遠、山西前線將兵慰問義金の募集に着手することゝなつた、又桂林來電によれば廣西全省學生抗日救國聯合會は十八日午後桂林に代表大會を開催抗日救亡を決議、中央に對し即時抗日出兵を請願、閻、傅作義等に激勵電を發した

パリ、東京間飛行のジヤピー機墜落
佐賀縣山中で、ジ氏は負傷

【門司國通】十九日午前五時半（日本時間六時半）香港を出發東京までの最終コース三千餘キロ翔破の

壯途

についたフランス飛行家アンドレー・ジヤピー氏のコードロン・シムーン機は出發以來十八時間を經過した廿日午前零時半に至るも何等消息なく東京飛行場では指定コースの全線に亘つて同機の消息を探し求め、東京中央電信局のジヤピー機無電呼出しも應答なく關係者一同憂慮してゐた折柄午前一時四十分頃に至りジヤピー機が佐賀縣神埼郡背振山に墜落してゐることが地元佐賀縣警察部への急報によつて確かめられた、それによると同機の墜落は十九日午後四時半頃らしくこれを發見したのは午後八時半で場所は神埼郡背振村の福岡縣との境界背振山の絕頂から東約一千米の國有林の雜木林の中で飛行機は目茶々々に破壞し、搭乘者ジヤピー氏は重傷を負ひ背振山の手島醫師の手當を受けてゐるが、傷は左大腿部骨折、前額部に約五センチの打撲傷で村人が發見したときにはジヤピー氏は機體の中に血塗れとなつてうめいてをり

村人

をみるや東京、フランスと苦しい聲で呼びつゞけてゐたので消防組員は擔荷を急造して手島醫師まで運びこんだものである

遭難原因は地理の不案內

【東京國通】十九日朝來上海方面から東京に至るまでジヤピー機のコース各地はかなり天候狀態が惡かつたが、大阪以西の定期航空は行はれてゐたほどであるから要するに最後に低空を飛んだことゝ、ジヤピー氏が地理不案內であつた結果ではなからうか、甲信丸が海上でその姿を認めたときも餘程低空を飛んでゐたらしいが、九州に入つてからも地上をみながら低空を飛ぶうちに闇となり晴れのゴールの一歩手前で惜しくも山腹に衝突墜落したものとみられ、パリから東京へ一萬五千キロのうち一萬四千キロを翔破しながらこの遭難は實に氣の毒である、幸ひに生命に別條なきもフランス航空省のパリ、東京間百時間翔破の入賞圏につひに入り得なかつたわけである、しかしパリから遭難地點まで實に一萬四千餘キロの航程を出發以來わづか七十八時間といふ短時間で飛來したことは假令懸賞にははづれてもフランス、日本間空中連絡の驚異的の新記錄を樹立したものである

上海の紡績罷業
青島にも波及
內外棉五百名怠業

【青島廿日發國通】上海紡績罷業の風潮は青島にも波及し內外棉青島第三工場職工約三百五十名は十九日早朝から怠業に入り、第二工場二百名もこれに呼應し二十日朝に至るも就業せず、大日本紡績各工場も一齊に罷業に入らんとする動搖をみせてをり憂慮されてゐる

蔣氏突如濟南へ

【天津十九日發國通】十八日太原より一旦洛陽へ引返した蔣介石氏は十九日正午突如濟南に飛來し韓復渠氏以下要人の出迎へを受け直に省政府に入つた、かく活潑なる最近の蔣介石氏の動向は極めて注目さるべきものがある

陸軍の抱懷する
議會制度改革の根本方針

【東京國通】議會制度改革に對する軍部の眞意を質すため議院制度調査會に代る貴衆兩院關係議員の懇談會を開催、陸相の出席説明を求めることに政府黨方面の意向が大體まとまり、近く書記官長より正式に陸相の出席を要請するものとみられるが、寺内陸相、梅津次官等の出席説明の場合は大體次の如く陸軍の抱懷する根本的指導精神を率直に披瀝し、政黨側の誤解をとき、その自蕭を要望するはずである

一、陸軍は議會の現狀に徵しその刷新を必要と認め三項目にわたる要望を六日の閣議席上關係五相に披瀝し陸軍の意圖を明かにした

一、陸軍の意圖するところは一部に論難されてゐるが如き議會政治の否認もしくは法律によつて政黨の活動範圍の抑制を規定するが如きものではなく、あくまでも三項目に明示してあるやうに帝國憲法所定の權限に格遵し議會制度運用の適正を期せんとするものである

一、陸軍の制度刷新を意圖する指導精神はあくまで國體の本義に基き歐米流の機關說を廢止し國體明徵の精神を議會制度の上に具體的に顯現せんとするにある、特に今次論難の的となりたる多數黨政權たらひ廻しの如きはわが國體の本義に徵し妥當でないと思惟する

一、選擧法の改正については極端な制限選擧を希望するが如く誤傳されてゐるが、陸軍としては未だ具體的に如何にするか考慮してゐない

侍從長後任
百武大將親任
けふ親任式擧行

【東京國通】鈴木侍從長辭任に伴ふ後任は海軍大將百武三郎氏を起用する事に決定、廿日午後左の如く宮中において親任式を擧行せらるる事になつた

海軍大將正三位勳一等功四級　百武三郎
任侍從長

尙之に伴ひ百武大將は樞密院顧問官に親任せらるる事となつた

鈴木大將は樞府顧問官專任

【東京國通】侍從長を辭任した鈴木大將は樞密院顧問官專任となり左の如く發令される

侍從長兼樞密顧問官　鈴木貫太郎
依願免本官
專任樞密院顧問官

授爵奏請に內定

【東京國通】松平宮相は今回勇退することゝなつた侍從長鈴木貫太郎大將が多年海軍の重職に歷任し、また昭和四年以來八ヶ年の永きに亘り侍從長として側近に奉仕し輔弼の重責を全うした功績に對し授爵（男爵）を奏請することに內定、近く適當の時期を選びその手續きを採る模樣である

秩父御名代宮　陸軍側隨行員　本間少將に內定

【東京國通】秩父御名代宮殿下の御渡英に隨行する陸軍側隨行員には和歌山步兵第三十二旅團長本間正晴少將に內定を見、一兩日中に內命が發せられる筈である

外務省辭令

【東京國通】外務省辭令
外務書記官　花輪義敬
對滿事務局事務官兼任仰付
外務書記官　北澤直吉
罷免對滿事務局事務官

京城—釜山間超特急
「曉」と命名さる

【京城國通】十二月一日より京城釜山間を六時間四十五分で走破する流線型超特急列車名は「曉」と決定、從來の國際列車「ひかり」及び「のぞみ」に比し一時間十分の短縮である

人事往來

（着京）

▲金岡正志氏　十九日來京ヤマトホテル
▲松井利生氏　同
▲安藤利吉氏　同
▲伊藤毅三氏（正隆銀行）同
▲兒玉常雄氏（航空會社）同
▲吉田辰秋氏（輸入商）同
▲奧村義氏（會社員）同
▲濱野謙氏（同）同
▲龜山多通雄氏（鐵工業）同
▲福井勇三氏（正隆銀行）同
▲大串敬吉氏　同
▲石室重秋氏（萬國農興）同
▲元野長太郎氏（石炭商）同
國都ホテル
▲末宗安吉氏（同）同
▲今井三郎氏（同）同
▲田代喜世信氏（三菱）同
▲富士田良輔氏（會社員）同
▲平野七郎氏（淺野セメント）同
▲湊才次郎氏（日本電氣大連支店長）同
▲熊谷乃松氏（石材商）同
▲中川久之助氏（滿洲クロード電氣）同
▲中山又二氏（同）同
▲由利元吉氏（滿洲石油）同
▲阿部卓爾氏（鴨綠江製材）同
▲青山勝槙氏（同）同
▲增本芳太郎氏（北滿製糖）同
▲永吉由藏氏（土木業）同
▲宮下二良氏（新興キネマ）同
▲河原昇氏（同）同
▲古泉光男氏（電業）同
▲橫田洋氏（陸軍大尉）同
▲熊谷貫一氏（同和興業取締役）同
▲船木兼吉氏（日立製作所）同
▲河村千多氏（同）同
▲中山孝一氏（陸軍少佐）同
▲戶塚端氏（建築技師）同
▲片岡次郎氏（日立製作所）同
▲江崎義人氏（朝鮮總督府鐵道局建設課長）同
▲佐藤敬一氏（鐵道總局）同
新京ホテル
▲建部昌滿氏（電々）同
▲川江正敏氏（陸軍大尉）同
▲辻本信一氏（同）同
▲齋藤俊男氏（同少佐）同
▲星野忠治氏（辯護士）同松屋
▲近藤民五郎氏（會社員）同
都ホテル
▲村上準氏（同）同
▲澤田一郎氏（同）同
▲澁谷次三郎氏（大倉土木）同富士屋
▲河村慶人氏（官吏）同
▲大河內俊助氏（陸軍大尉）同
▲上原雪枝氏（銀行員）同中央ホテル
▲中山丁氏（同）同
▲原清之助氏（同）同
▲谷幸市氏（同）同
▲松本三平氏（國際運輸）同
▲井上達三郎氏（大陸科學研究所）同常盤旅館
▲一柳庄助氏（一柳製作所）二十日來京ミヤコホテル
▲若林俊一氏（同）同
▲永原岩雄氏（住木斯炭礦長）同
▲早乙女介秀氏（いばらき新聞特派員）十九日來京
▲中西滿鐵理事　二十日午前七時十分大連より來京
▲大村鐵道總局長　午前九時發大連へ
▲村井滿銀頭取　午前七時十分大連より來京
▲江木關東洲興業取締役　同
▲針口營口紡織常務　同營口より來京
▲瀨川順平氏（西廣場小學校長）同歸京
▲諫山鄉親氏（白菊小學校長）同公主嶺から歸京

（出發）

▲武田胤雄氏（滿鐵學務課長）十九日發大連へ
▲齋藤固氏（牡丹江鐵路局長）同牡丹江へ
▲平田力氏　十九日發大連へ
▲森上齊五郎氏　同
▲狩生仁一郎氏　同
▲田中知平氏　同
▲八尋俊助氏　同ハルビンへ
▲赤木英道氏　同
▲周培焕氏　同

その日〳〵

□

內蒙軍赤を追ふて總攻擊開始、斷乎として結末をつけておく必要がある

□

獨、伊先手を打つつてスペイン革命政府承認、片や佛、ソ乘出し露骨化

□

ものにはハヅミといふものがある、戰爭の慘禍はお互ひ承知の助ではあるが

□

ひとのみち新京支部、支部長以下迷夢から覺めて本心にたちかへるめでたし〳〵

□

けふ十一月二十日街頭に門松飾りの聲を聽く、春遠からじ……

乳房ある悲み（二百三）

中西伊之助　作
武久　畫

戀選擧レビウ（九）

『へえ、てえしたもんぢやねえか？あの大學の先生で、法學博士の奧さんが、さうしてまた無產派の百姓の應援なんぞするだ？』

『大垣さんの奧さんが高山さんの演說をするのにア道理はあるが、——それアまた妙ぢやねえかい？……』

百姓達は口々にいつた。

『それにア何か深けえ譯があるんだらうなア？』

百姓の一人が羅漢のやうな髭を突き出した。

『それアあるよ、そいつが政界秘話てえんだ。きかせてほしけれアきかせてやらア』

彼はすつかり消息通になつた。

『ウン、きかせて下せえよ、そしたら俺らもこれからその女の演說きゝに行くだ』

『うむ、きかせてやらう』

彼はさういつて、それからグッと語氣に力をこめて、

『あれアお前、あの細君はなア大きな聲ではいはれねえが、間男をしてとび出した途法もねえ淫亂女なんだ……』

『へえ……』

と百姓達は呆れた。

『お前達アこのあいだの大垣の奧さんの演說をきかなかつたならいつてきかせてやるが世の中にアあんな立派な奧さんはまたと一人ありアしないぜ、さすがに大垣重雄代議士の令夫人だ。美人で才女で、その上に富豪の娘だのにお前、實に貞淑なもんだ、しかしあの奧さんも演說でいつたやうに、この世の中がだん〳〵に惡化して來てだ、男女共怪しからん人間が多くなつて來てから見ると娘にあたるんだい細君は大垣さんの今の奧さんから見るさ娘にあたるんだがな、實は生さぬ仲だ、しかしそんな水臭い考へを出さずに大垣の奧さんは娘の婿の高山さんの應援に來られたんだするさうだい、自分の義理の母親が自分の夫のために遠い田舍へ運動に出てくれてゐる留守中に、高山さんの細君は若い色男を拵へてさ、人もあらうに同じ選擧區て高山さんが鎬を削つて戰つてゐる反對候補の無產派にかけこんで自分の夫の敵のために應援しやうてえんだ、さうだい諸君呆れた不貞腐れ女もあるもんぢやねえか？その淫亂な不貞腐れ女が、吾々神聖な選擧區民の前に立つて、臆面もなく演說しやうてんだからどこまで圖太い女か底が知れねえよ……』

オーバコートの中年男は、痛快に罵つた。

『成る程、そいつア偉い女だな、そんな女があの大垣さんの娘だとは思へねえだ、なア善五郎や』

百姓達は呆れ返つてゐる。

『さうだともよ、なアに今時の若え女にア、たとひ大垣さんの娘でもしたたかものがでけるだ。一たい、近頃の學校で奴がいけねえだ、上になればなるほど危險人物が出るだ俺ア先生達ア何を敎へてゐるだと思ふよ……』

善五郎は憤慨した。

『そこだて』

オーバコートが突込むやうにいつた。

『そいつがれいの無產黨といふ奴になるんだ。そして田舍の町や村の貧乏人共を煽て上げては小使錢を捲るんだ。何にも理屈の分からねえお前達のやうな田舍の正直者を欄からくり牡丹餅が落ちるやうなことを並べたてゝ釣るんだよ、そのくせ身分や財產のある家の娘や細君を自由戀愛論か何かでたらしこんで金をまき上げたり堕胎をさせたりするんだ　ヘッ、ヘ、ヘ、ヘ、無產階級解放がきいて呆れらあ！』

"ひとのみち"新京支部 愈よ一兩日中に解散
渡邊支部長、教師、奉仕員も 今は漸く迷夢醒む

その後新京署の不眠不休の努力に依りひとのみち新京支部の醜い内容が大手術をされ信者は漸く

今迄 の迷夢を醒され信者であつた事が恥しい、信徒手帖等見るのもいやだと警察へどんどん持つて來る有樣で信徒は一途に轉向の路を辿りつゝあつたが支部教師吉田、川口氏等も世に秘められて居た同教團の内容カラクリを懇々と説かれ今や全く迷ひから更生し『今迄私等はうまくあやつられて踊つて居たのでした、それも知らずにこんなことをして居た事は眞に濟まない事でした』とわざわざ猪苗代署長に面會を乞ふて懺悔して居る、奉仕員一同も同教團に對する尊敬も信仰も全くさめはてインチキ振りに憎惡をさへ感じて居るが今迄指導的立場にあつた關係上私一人轉向しましたでもすまされず本月初め以來高谷籠谷氏などの家で十幾度も會合し前後處置について原惣兵衛辯護士を顧問格に仰ぎ種々協議の結果十四日夜の打合せ會でいよいよ解散することに決定し此の旨渡邊支部長以下も通じたところ近頃すつかり悟つた支部長も大いに贊成し籠谷氏が依頼され一同を代表して大阪本部へ報告の爲め十五日朝出發したが二十一日同氏の歸京を待つて奉仕員長の名に於いて信徒總會を開き解散を宣することはすでに

當局 との諒解もすんで居るので九月廿八日大阪本部の大手入以來二ケ月新京支部長の檢擧以來二旬世人の視聽を奪つた新京ひとのみち支部の解散大團圓も一兩日中のこととみられる

殘るは負債問題

ひとのみち新京支部の解散に依つて殘されるものは同教團支部の土地建物に絡る負債だけであるが、大林組は工事殘金六萬圓の代として同建物を引取ると強硬に申出て居り建物を大林組に渡す場合は敷地も共に渡す契約になつて居り支部には一錢の財産もなく本部にはこれを支拂ふ何等の規約もないのでどう結末がつくものか問題であるが、これに關し渡邊支部長などは檢束當時法難だみしらせだと豪語した元氣も何處へやらこの頃は支部の解散はよいが解散したあと自分は刑事被告人になるのではないかと悄悔として居る

寶生箱等の處分が問題

ひとのみち新京支部の解散もいよいよ決定、只時日の問題となつて居るが此處廿日間に新京署へ持つて居るのをさへ恐ろしいから何とか處分してもらひ度いと持つて來た寶生箱、信徒手帳、教祖の像等が山をなして居るが、一體これはどう處分したものかと係官は再度頭をなやまして居る

敷島高女 リンク開き

本年度スケートの魁、敷島高等女學校のリンクは早くも完全に結氷して二十日から正式生徒の練習が始つた、今年は昨年より三日早く開場され生徒たちは小鳥のやうに滑つてゐる

入營兵送別 詩吟、劍舞決定

二十二日正午から新京記念公會堂で開催される入營兵市民送別大會餘興詩吟と劍舞の打合せ會議は十九日午後西廣場滿鐵倶樂部で開催左の如く決定した

▲國體篇詩吟（金子、福永鵜殿、赤松、小原、山路）▲川中島詩吟（皇風會流金子勇太郎）劍舞（東京神刀流田邊正守）▲金州城詩吟（山路蓄士）▲泉岳寺の謠詩吟（福永千舟）▲神洲詩吟（不山流遠藤不山）▲劍舞湊川（東京神刀流猪之口質重）▲易水送別辭（鵜殿長壽惠）▲劍舞（金子良之助）詩吟（鵜殿長壽惠）▲送之二使安西（小原鐵心）▲北大營（赤松春海）▲城山劍舞術（田邊正守）詩吟（猪之口質重）

タクシー値下げ 二キロ六百迄四十錢に
八百米增し毎に十錢增し

タクシー料金値下問題に關しては營業者側と取締側と十月初め以來しばしば協議するところあつたが意見一致せず流産を重ねて居たが兩者側が各自の立場から、種々調査の結果を持ち寄り十九日大評議會を開催種々研究の結果ボラず損せずと云ふ見地から區劃制を廢しメーター制とし一キロ六〇〇メーター迄四十錢その上八〇〇メーターを增す毎に十錢と云ふことに決定したそれによると新京驛からは左の如き料金で行ける事になつた

行先	料金
飛行場	五〇
寛場子	六〇
電々社宅	八〇
南嶺戰跡	一、三〇
新京運動場	一、〇〇
火葬場	六〇
南關	八〇
中央銀行	六〇
總局バス前	五〇
取引所	四〇
皇居	六〇
南廣場	四〇
實業部	六〇
國務院	八〇
司法部	九〇
櫻木小學校	七〇
南新京驛	九〇
滿鐵分院	八〇
財政部	七〇
大同廣場	六〇
康德會館	五〇
軍司令部	四〇
西公園	四〇

飛行協會 第一回學科講義

過般會員の發衛を總つた滿洲飛行協會では二十二日午前九時から正午まで新京商業學校理科教室に於て第一回學科講義を行ふことゝなつた、講師は丸山大尉、田中幹事の兩氏で科目はグライダーに關する講義（丸山大尉、田中幹事）飛行理論に關する講義（長山常務理事）で聽講者は約六十名の豫定である

秋田縣尾去澤鑛山 貯水ダム決潰
濁流人家を呑み數百名絶望

【秋田國通】廿日午前四時頃秋田縣鹿角郡尾去澤鑛山頂上にある貯水ダムが一大音響とともに決潰し、その下にある社員および從業員の社宅百戸は、ふつといふ間に濁流もろとも米代川に押流され、助けを呼ぶも救助のすべなく、同鑛山は全く阿鼻叫喚の巷と化してゐる、決潰と同時に消防組、自警團が出動し、警鐘を亂打して救助に努めてゐるが米代川は押流された家屋のためせきとめられて濁濫し、附近一面は泥土と化して死者れず、僅か十數名を救ひ出したのみで他の數百名は殆んど絶望とみられてゐる

住民千三百名 行方不明

【花輪國通】尾去澤鑛山の貯水池ダム大決潰のため下流にある風畑百三十戸、催小屋八十戸、新堀五十戸その他七十戸、計三百三十戸の人家は泥流とゝもに押流され、住民千三百名の内午前十時までに救助されたものは僅か十八名に過ぎず、また死體の收納されたのは廿二個、他は全く行方不明で絶望されてゐるが、泥流の暴威をふるつたあとには泥海と化した部落に僅に數戸が點々として殘るばかりで全く廢墟となつてゐるが、尾去澤鑛山の下流にある花輪町を貫流する米代川には家屋の破片や道具が一面に浮び、そこゝに死體が浮びこの世の地獄さながらの慘狀を呈してゐる

判明死者三百名

【秋田國通】尾去澤鑛山の慘事につき午前九時までに判明した死者は三百名に達した

煤煙防止展は 二十二、三兩日
重要資料蒐め公會堂で

「國都の空から煤煙をなくしませう」の聲は擴大して遂に新京煤煙防止委員會の創設となり特別市長韓雲階氏が委員長となり滿鐵、滿洲國相呼應して積極的防止運動に乘り出して來たが防止運動の第一として廿二日、二十三日（昨報廿三、廿四日誤り）兩日新京記念公會堂に於て煤煙防止展覽會を開催して一般の認識を深めることゝなつた、この展覽會には日滿商事會社宣傳部が貴重なる材料約三百餘點を出陳するほか滿洲醫大の「炭肺」の實物、各種煖房器具等も陳列される、なほ入場料は一切無料で多數來觀を歡迎すると

警察官に化け瞞着

原籍河北省住所新京三笠町五ノ三無職張寶樓（二十五）は去る八月六日新京大馬路世振金店で「自分は首都警察廳司法科員であるが從來の營業許可證は金總監の許可證に書き替へねばならぬ」とすつかり警察官になり濟まして書替料として十一圓二十錢を瞞着したのに味を占め爾來數十件に亘り同樣手段で犯行を重ねてゐたが遂に首都警察廳門脇巡官の知るところとなり同巡官は十八日午前六時三十分自宅に潜伏中の犯人を難なく逮捕取調べの結果右犯行を自白した

慰問袋を贈る 箱代寄附募集

第一線に戰ひつゝある皇軍並に警察官に對する慰問袋はいろいろ涙ぐましいエピソードを織り込んで續々主催者の手元に屆けられてゐるが、この集つた慰問袋を詰める箱代は少くとも五百圓を要するがその費用は各方面の寄附を仰ぐことゝなつた、この際篤志家は奮つて應分の寄附をされるやう主催者側で希望してゐる

觀菊御宴お召の光榮から 瀬川校長歸る
只々感激の二字のみと語る

さる十日東京新宿御苑で催された宮中觀菊宴に教育功勞者として滿洲からお召の光榮に浴し、親しく龍顔を拜し滯りなく十九日午後九時着ひかりで歸京した西廣場小學校長瀬川順平氏は十九日午後九時着ひかりで新京驛着歸京したが驛頭において左の如く語つた

一生一代の光榮に浴しまして只々感激の極みでした、丁度十日にお開きになつた觀菊御宴に列席さして頂きまして滯りなく十四日目に歸京いたしましたが、たゞ有難いといふ外申しやうもありません、龍顔を一間とも離れない間近に親しく拜し奉り續いて兩陛下には中央に設けられた玉座に三十分ばかり臨御遊ばされ共に觀菊の宴をお開きになつたが、三千餘の列席者は一人として咳拂ひ一つせず誠に嚴肅なものでしたが流石に日本國民だと思ひました、次に御苑の廣いのと綺麗に手入れの出來てゐるのに驚きました、かへりに私事とは思ひましたが郷里三重縣に立寄つて墓參りをいたして先祖にこの一生一代の光榮に浴したことを報告して來ました、今後更に滿洲における小學教育に粉骨碎身努力して皇恩の萬分の一にもお酬ひいたしたいと覺悟いたしました

西廣場校音樂會

西廣場小學校ではさる十六日創立第十一周年記念を迎へて當日は簡單に記念式だけ擧げたが瀬川校長の歸任を待つて二十一日（土曜日）正午から父兄を招待し記念音樂會を開催する、なほ二十日は兒童のため音樂會を開催した（白菊小學校二周年記念式）

常陸山の遺子殺し犯人懲役五年

【大連國通】去る一月六日午後十時頃奉天において常陸山の遺子市毛信高（三一）を殺害した奉天萩町金子榮（二五）にかゝる殺人事件續公判は十九日午後關東地方法院で開廷安田裁判長より懲役五年（未決通算百二十日）の判決言渡しがあつた

大連の貯金詐取犯人判決

【大連國通】郵便貯金の原簿をゴマ化し預金者の通帳から印鑑を僞造し貯金二萬一千餘圓を詐取した元關東遞信局大連貯金管理處勤務渡邊善夫（二七）ならびに共犯者内縁の妻元逢坂町藝妓河本文子（二一）にかゝる竊盜、公文書僞造行使詐欺事件續公判は十九日午後二時より大連地方法院で開廷、安田裁判長より渡邊に對し懲役四年、河本に對し懲役一年の判決言渡しがあつた

中西理事來京

滿鐵理事中西敏憲氏は事務打合せのため廿日午前七時十分着列車で來京した、なほ佐藤理事、鐵道總局市川經理局長山崎第一經理課長は午後九時着列車で來京する

中野領事長男 高博氏逝く

新京總領事代理中野高一氏長男高博氏は腦膜炎に罹り新京市立病院に入院加療中の處十九日病革まり午後十時遂に死去、享年十八歲、高博氏は奉天中學五年在學中の秀才で前途有爲の青年でありその夭折を惜まれてゐる、因に二十一日午後二時新京祝町太子堂で告別式が執り行はれる（寫眞は高博氏）

中村工學博士

【東京國通】東京帝大名譽教授帝國學士院會員、工學博士中村秀三郎氏は急性肺炎で十九日逝去した、享年七十三歲、氏は横濱港、東京港の設計者である

水町海軍少將

【東京國通】世田ヶ谷區北澤町三の一〇一六、海軍少將水町元氏は病氣のため十八日午前十時逝去した、享年七十一、同氏は日清、日露兩戰爭に際し驅逐艦村雨艦長として旅順港の夜襲を敢行、勇名を轟かした人である

街の日記

丸福果物店 吉野町二丁目に昨年開店した丸福果實店は内地各地より新鮮な果物を直輸入し値段も大いに勉强し開店以來相當繁昌してゐるが十一月二十日が開店一週年に當るので顧客に對する報恩の意味で同日から三十日迄大々的大賣出しを開催する由で店内には各種の新鮮な果物が山積されてゐる、尚リンゴの内地送りも扱つてゐるので希望者は十二月十五日の締切迄に申込まれたいと

輸入組合臨時總會 輸入組合第七回臨時組合員總會は二十一日午後一時から公會堂で開催される

新京寫友會例會 新京寫友會例會は二十五日午後七時から公會堂集會室にて開催される

玉屋フトン店 今度玉屋フトン店が吉野町元演藝舘前に移轉、その披露と創立五周年記念を兼ね二十日から三十日まで大賣出しをする、全商品一割引其他赤札付大特價品も澤山ある

商業學校父兄會 新京商業學校では十七日から二十一日まで毎日午後三時から五時まで父兄を學校に呼んで各受持教諭と懇談を交して父兄會を開いてゐる

あす（二十一日）
▲滿洲豐太氏赴任、午前九時 ▲料理講習會B組、午前九時半、ガス營業所 ▲特産中央會視察團座談會、午後一時、軍人會館 ▲故中野高博氏告別式、午後二時、祝町太子堂 ▲西廣場小學校音樂會、正午より ▲十家堡競爛大會出發、午後十時四十分

※…今晩の主なる演藝放送…※
▲七・〇〇管絃樂（東京）日本放送交響樂團 ▲七・三〇落語「禁酒番屋」（東京）三笑亭可樂 ▲七・五〇小唄（東京）掘小奈和外 ▲八・〇〇映畫劇「荒城の月」（東京）伏見晁 ▲九・〇〇小唄（奉天）掘小多葉外

天氣と氣温
明日の天氣　南西の風曇後雪模樣
日の出　前六時四一分
日の入　後四時九分
月の出　前十二時四一分
月の入　後十時三六分
けふの氣温　最高六度五　最低零下一〇度五

長男高博儀豫而病氣の處本月十九日午後十時死去致候間此段御通知に代へ謹告仕候
追而二十一日午後二時太子堂に於て告別式執行可仕候
昭和十一年十一月十九日
父　中野高一
親戚總代　本村仁一
友人　大鷹正次郎
總代　花輪三次郎　猪苗代直躬　田中弘之　植田貢太郎

映畫と演藝

和風會新京支部の 三曲演奏大會
廿一日夜西廣場倶樂部で

來る廿一日午後六時から新京滿鐵西廣場倶樂部で和風會家元名和啓重氏司會の下に和風會新京支部主催滿鐵社員倶樂部後援で第一回三曲演奏大會を開演する、同會は大正十三年から奉天に本部を置き沿線各地に支部があり新京にも四五年前から毎月六九の日を稽古日とし四十名からの同志がある、箏三絃に出演する人々は河崎雅樂師社中、宮森群惠師社中ならびに奉天の名和幸代師社中であるが、因に宮森氏は宮城道雄、川瀬さと子兩師に箏で師事した人、同夜の曲目は左の通りである

―演奏曲目―

一部
一、六段之調
二、明治松竹梅
三、日　蔭
四、八段之調
五、楫之枕
六、萩　之　露
―休憩―
二部
七、千鳥之曲
八、まゝの川
九、秋之調
一〇、酒（笹之露）
一一、本曲鶴之巣籠

新京市民音樂會 第二回發表演奏會
廿八日夜七時、西廣場クラブで

今夏六月第一回發表演奏大會を催して好評を博した純然たる在京アマチュアーを以てなる新京市民音樂會では以來會員一同眞摯なる精進と練習を重ねつゝあつたが、愈よ秋季第二回發表演奏大會を有つことになり來る廿八日午後七時より本社後援の下に西廣場滿鐵社員倶樂部において左記プログラムにより華やかに開演することになつた、今回の發表會は特に招待演奏會として廣く希望者に招待券を配布することになり、招待券は同音樂會々員によつて配布する外二錢切手封入「市内大和通り新京市民音樂會」宛申込めば郵送されることになつてゐる、時宛も音樂鑑賞に相應しい季節でもあり、この新京唯一の組織的音樂團體の再度の登場には刮目して俟つべきものがあらう

演奏プログラム
一、時計シムフォニイ、全樂章　ハイドン曲
二、セミラミーデ序曲　ロシニー曲
三、ウインナの森の物語　シュトラウス曲
四、童謠四曲　獨唱　河原地さとみ
五、行進曲「新天地」

丘の一本松
けふからの豐樂新キネ

豐樂劇場、新京キネマ二十日よりの番組は左の如くパラマウント一番線に日活一番線を配した三本立編成である
▽パラマウント「丘の一本松」野外で撮影された最初の天然色映畫で「Gウーマン」「テキサス決死隊」のフレッド・マクマレイとヘンリー・フォンダの主演する映畫で「ベンガルの槍騎兵」のヘンリー・ハサウエイが監督に當る作品である、原作はジョン・フォックス・ジュニアーの山間物語りにより脚色にはハーヴェイ・ショウとハレイ・マッコイ、クロバー・ジョーンズが協力して當り、チンタッキーの山間に昔ながらの掟を守つて相爭ふ兩家の確執の渦中に都會から來た若き建築技師が卷き込まれて荒々しい中にも詩情豐かな戀と爭鬪の物語りが展げられる、キャメラはハワード・グリーンの擔任である
▽日活京都「蝙蝠安」澤田清の主演する大岡政談シリーズもの最初のオールトーキーで尾形十三男が槇本宏の原作脚色を得て監督に當つたものである、他に深水藤子、絹川京子、市川夏之助、香川良介、大崎史朗、市川正二郎等を配して一萬兩紛失事件を繞つて木川良介の活躍が綴られる、キャメラは竹村康和の擔當である
▽パラマウント「アメリカの恐怖」別項參照

アメリカの恐怖

▲▼パラマウント映畫「最後の駐屯兵」のケイリイ・グラントと「航空十三時間」のジョーン・ベネットの主演する映畫で、ジェームス・エドワード・グラント作短篇小說二篇に基き、ラウール・ウオルッシュとバート・ハトロンが共同脚色し、監督にはラウール・ウオルッシュが當つた、他にウオルター・ピジョン、ロイド・ノーラン、アラン・バクスター等を配して、盜難保險會社から賠金を貰ふ約束の下に富豪の寶石を輦下に奪はしめてゐるギャング一味を掃蕩すべく美貌の一婦人記者とその戀人である探偵とが活躍を行ふ物語りをとほして、アメリカ會社の恐るべき暗黑の裏面を曝いた野心作、キャメラはジョージ・クレスメンの擔當、豐樂劇場、新京キネマ廿日封切、寫眞はジョーン・ベネットとケーリー・グラント

“南海のペーガン”
けふから帝都キネマ

帝都キネマ廿日よりの番組は左の如くメトロ、コロムビア阪妻プロ各一番線を配した三本立編成である
▽メトロ「南海ペーガン」「エスキモー」に主演したマラが主役を勤める映畫でジョン・ダイリアス・ファーロウが書卸した脚本によりチャード・ソープが監督にあたり「寶島」のクライド・デヴィナが撮影したものである、助演者はロータス・ロング他大部分土人であり、南洋タチヒ島の牧歌風景を背景として未開地人のエキゾチックな戀愛交渉が綴られてある異色篇
▽コロムビア「惡魔の空襲」「暗黑街全滅」のリチャード・ディックスの主演する映畫でリチャード・デイクの書卸した航空ものによりハーワード・J・グリーンがブルース・マニングとライオネル・ハウザーと協力して脚色、監督には「黑潮に鳴る心」のアール・C・ケントが擔つた他にカレン・モリー、ロイド・ノーラン等を配して新しい高速度飛行機の發明と試驗飛行を續つてスリルとスピーディに富む空の物語りが展げられるキャメラはジョン・ステューマーの擔當である
▽阪妻プロ「風流小唄侍」原緘の原作により御船伸が脚色、沖博文が監督に當る作品である、阪東妻三郎主演の他に岡田喜久也、中村吉藏、柴山海太郎、岩井扇之助、中村吉次等が助演、江戸の長屋の人氣もの浪人鍋木佐十郎の名槍と戀女を繞つて街の無頼の徒が入り亂れて華やかな劍戟陣を繰り展げる、キャメラは上岡喜三郎の擔任である

觀世流謠會

東京觀世流を汲む同好者が集つて來る二十二日正午から新京神社々務所で素人謠會を催すから希望者はなるべく多數出席を希望すると因に當日の番組は
嵐山、八島、葵上、天鼓、俊寛、清經、羅生門

科學日本の誇り 天然色映畫完成

【東京國通】サイレントからトーキーへ映畫は完全にまで發達してゐるが、殘された分野として各國研究の的となつてゐるものは色の世界であつて、從來幾種類かの天然色映畫と稱するものは製作されてをり、アメリカあたりには特殊な撮影機と煩瑣な操作と巨大な經費とを使つて天然色映畫が出來るまでにはなつてゐるが、今回普通フヰルムと同程度の費用操作によつて完全に着色し得る驚異的な發明が遂に科學日本の凱歌としてあげられるに至つた、成功者は東京高等工藝學校の岡利亮敎授である、同敎授の製作した天然色映畫において先づ第一にあげるべき特作は從來の着色映畫が兩面に膜を施した外國製フヰルムに限られてゐたのを先づ擊退して純國產の普通フヰルムを使用し、しかも十六糎、九糎半いづれでもよく撮影機と方法には何等の特殊設備もいらぬといふ簡單なもので、出來上つた映畫はそのまゝに色がついてゐる、この着色操作は千呎につき僅か三時間、費用二圓足らずで出來るといふ素晴しいものである

仙人掌

▼小林さん「私しは喫茶店をやるわ」と云へば「私しはネクタイ屋よ」と論ずる「戀人ある日明菓の一卓を圍んで新京會館の御歷々泡を飛ばして若し彩票が當つたらの大議論を作つてさつさと內地へ歸るわ」と云ふのはミッちゃん▼默つて聞いて居た福田さんやをら立つて「皆心配しなくつても大丈夫よ、あんたたちには彩票は當りつこないから……私！一萬圓や二百萬圓當つたつてこの面白いダンサー生活が止められますかつてんだ……」とは新京會館のNO・Iだけある

新人演藝大會

新人演藝大會は民衆藝術提唱への果敢な第一聲の人程の期した程でもあつたが、豫期した程華やかなるべき折角の盛り澤山のプロにも精彩氣湧かず、聊か氣毒の感、但し加はらずを以つて新進誘掖への單なる捨石と等閑視してはならぬ▼カフエー演藝大會追にあらそはれぬ人氣を煽る、第一回當時の盛況はみられなくとも專ら樂しんで舞台に舞ふ派手くしさ、そこに觀客以上の陶醉境を味つてゐるゆとりは專ら內輪藝の故である▼新京市民音樂會の第二回發表演奏會が開かれる、此の土地を温床とした唯一の力強い存在である、折角の精進を期待してやゝない

十一月廿一日　土曜　丁未　大安　成　女宿　舊十月八日

●一白の人　野原に行き暮れて宿るべき家なく心細き日　庚と辛と癸が吉
●二黑の人　平運にして無理さへ行はざれば望みは叶ふ　乙と巽と巳が吉
●三碧の人　人に欺され晦まさるゝ事あり利慾に焦るな
●四綠の人　甘言に陷り易き日著實に分限を守れ病注意　丁と庚と辛が吉
●五黃の人　和合を旨とし協力一致して事に當れば成就　丙と辛と壬が吉
●六白の人　屈せず事に當れば成功目前にあり短慮警戒　巳と未と乾が吉
●七赤の人　思ふ事遂げざるなく爲す事達せざるはなし　乙と未と辛が吉
●八白の人　鐵石の志さへ失はざれば不安の念も自滅す　甲と未と庚が吉
●九紫の人　氣運良く進むに功あれど金談丈は控ゆべし　巳と未と乾が吉
壬と丑と寅が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞 朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社

轉々する王匪を追ひ 日滿軍警必死の活動

米人宣教師の救出につき

關東軍當局談發表

さる二月十七日以來王鳳閣匪のため拉致せられたまゝ行方不明になつてゐた通化在住の米系カトリック宣教師ジョセフ・クレアンス・バーンズ氏（三六）は果敢なる滿洲國軍の徹底的なる討伐の結果十一月十五日熟水河子南方十キロの大拉子溝にて無事救出された事は既報の通りであるが、これに關し關東軍では二十日左の如き當局談並びに本救出工作に直接從事した奉天憲兵隊本部特務課長富田憲兵少佐の談話を發表した

本年二月通化縣第一區三道磊河に於て王鳳閣匪系張榮久匪の奸策に依り拉致せられ、爾來日滿軍警必死の救出工作が續けられて居た在通化カトリック教宣教師米人ジョセフ・クレアンス・バーンズ氏（三六）外一名は張匪より更に大頭目王鳳閣の手に移され、爾來日滿軍警の急追を避けつゝ嚴重なる匪賊の監視の下に同縣第一區第二區第三區内を蜑は一地に潛伏し夜暗を利用して轉々引廻はされ時に匪賊の山寨に或は密林に起臥し、爾來十ヶ月痛ましき歩行を續けて居た、然るに今次北部東邊道に於ける滿軍の大討伐開始せられ匪團は右往左往周章狼狽するに至れる爲バーンズ氏は監視の手薄に乘じ身を以て脱出し約二日經過後の十一月十五日夜同縣第三區六道溝門に辿りつき當時檢索出動中の稻見警長等一隊中の監視者に發見せられ誰何を受けて判明午後十一時同地警察署に救出せられた、救出後のバーンズ氏は心身綿の如く疲勞して居たので同地日本守備隊のトラックを以て通化に搬送し日本憲兵隊の手當の下に同地東華醫院に入院中出迎への爲來通せる撫順カトリック教宣教師オダンネル氏、大谷氏等の歡喜の裡に午後六時三十分通化憲兵分隊に於て通化日本領事館主任岩谷書記生立會の下に奉天より到着せるテウイス副領事一行に對し小林憲兵分隊長より無事引渡を了した次第である

"全く奇蹟的生還"

富田特務課長語る

自分は北部東邊道滿軍大討伐に參加した滿洲國憲兵指導の爲十月以降通化へ行つて居た、今次の救出も全く滿軍の涙ぐましき大活動の結果だと思ふ、滿軍も到る處討伐の成果を擧げ軍紀風紀も嚴肅で人民の愛敬を買ひ軍民一致の實を擧げて居り東邊道明朗化も遠きに非らざるを信じて居る、バーンズ氏は思つたより元氣でした、救出された當時は暫くボーッとしていたのも無理はない、何しろ渡滿後日淺く餘り言葉も判らず歩いた處も夜許りであつたので何處をどう引張り廻はされたか地圖を示しても皆目見當がつかない匪賊が名前を書けと云つたからサインをした事があつたと云ふが夫れが現地の者が救出工作に努力して居た時あの莫大な金と銃器の要求に利用されたのだ、匪賊も最初からバーンズ氏を殺す積りは無かつたらしいが米人を拉致して日米間の國交問題を惹起せしめ東邊道に於ける日滿軍の討伐を掣肘せんとしたが豫期に反したので金品の要求に變り其後一向に思ふ樣にならぬので今次討伐でも二度程銃殺せんとしたらしいが銃聲で自分の所在を日滿軍討伐隊に發見せられてはと思ひ止めたらしい處がある九死に一生の生還は全く奇蹟的であつた、通化の教會でも諦めて居たらしい吾等警務機關も國家の名譽にかけて救出する爲現地の者を鞭撻した、奉天米國總領事も屢々加藤隊長及我等を訪問して救出進捗の狀況を聽取せられた、功績は何と云ふても滿軍の討伐であらねばならぬ、又之と同時に現地日滿軍警察機關の努力も見逃すことも出來まいと思ふ、人道の爲國際信義の爲奮鬪せる日滿兩國の誠意は米國官民は元より世界民衆の深く認識せらるる處となるであらう

寫眞 日滿軍の努力により王鳳閣匪の手より救出された米人宣教師ジョセフ・バーンズ氏（中央）

百武新侍從長 親任式行る

【東京國通】鈴木侍從長辭任に伴ふ百武新侍從長の親任式は二十日午後一時半、宮中鳳凰の間において松平宮相侍立の上行はせられ、天皇陛下には百武大將に對して親任の勅語を賜り宮相より官記を授けられた

海軍大將正三位勳一等功四級 百武三郎
任侍從長

侍從長兼樞密院顧問官 鈴木貫太郎
依願免本官

滿洲國軍の眞價 遺憾なく發揮

米ではバ氏の手記獲得に奔走

文字通り王道樂土建設の崇高なる使命を帶びて僻遠地の治安肅清に寧日なき日滿軍警の涙ぐましき努力は着々多大の實績を擧げ國民の等しく感謝感激に耐へないところであるが今般計らずも滿洲國軍の果敢徹底的なる討伐の結果、約一ヶ年に亘り匪賊のため拉致せられたまゝ行方不明となり在滿外人間に多大の衝撃を與へつゝあつた、米系カトリック宣教師ジョセフ・クレアンス・バーンズ氏が無事救出されたことはひとり在滿外人間の信頼と絶讃を博したるのみならず滿洲國軍の眞價を遺憾なく内外に闡明したと稱しても過言ではない、このニュースが一度びアメリカに傳はるや早くも異常なる反響を呼びニューヨークタイムスの如きはバーンズ氏の手記獨占獲得を希望して二十日午前中に早くも當局に問ひ合はせ電を寄越す等滿洲國軍延ては滿洲國の聲價は日に昂揚せられつゝあるわけである

明年度國防分擔金 千九百五十萬圓

廿日滿洲國政府發表

滿洲國の康德四年度國防分擔金は本年度と同額の千九百五十萬圓と決定し同國政府は廿日張國務總理談話の形式で左の如く發表した

日滿不可分關係に基く國防費分擔金は引續き康德四年度においてもその總額を一千九百五十萬圓として總豫算を編成することに決定せるについては日本側においても前例に倣ひ昭和十二年度豫算に計上し收受せらるゝはずである

綏遠軍陣地附近で 近く大血戰展開

包悅鄉部隊武川に迫る

【北平廿日發國通】商都を根據とする李守信および王英の部隊は興和、陶林の線を守る傅作義および山西軍趙綏騎兵旅との間に既に戰端が開かれてをり、一方百靈廟に集結した包悅鄉部隊は十八日より行動を開始し、既に武川眞近に迫り綏遠王靖國部隊と接觸の陣形にあるので綏遠軍の防禦陣地興和と陶林、武川をつなぐ戰場における大血戰の展開は軍事專門家の間では一旬を出でずとの觀測が行はれてゐる

戰線、興和に擴大し 兩軍戰鬪激烈

【北平廿日發國通】綏東戰線は十六日以來紅格爾圖附近において前哨戰が繰返されてゐたが、十八日に至り戰線擴大して紅格爾圖より興和の線に延びこの戰線において目下兩軍の戰鬪は激烈に展開されつゝある、現在までの兩軍の死傷は內蒙側五〇、支那側一五〇に上つてゐると

南京政府 綏東事件の對外逆宣傳

【上海廿日發國通】南京、上海の支那紙は綏遠事件に關し傅作義軍の勝利を連日まことしやかに報道し、國內輿論の喚起に努めてゐるが、國民政府外交官邊は歐米駐在外交機關に對し某國が內蒙軍を支援し無辜の人民に空爆を加へ、燒夷彈および毒ガスを使用してゐる等のデマを放送して國際的關心を煽り、さらに歐洲情報の中心地ジュネーヴに對外宣傳の本據を置き、南京との間に緊密なる連絡を保ち、駐佛大使顧維鈞氏がこれを主宰して對外宣傳の陣容強化に當つてゐると

蔣氏近く歸り 最後的態度決定

【上海廿日發國通】信ずべき筋よりの確報によると蔣介石氏は最近の內に南京に歸來する模樣で、歸着の上は政府首腦者を招致して綏遠および日支交涉に對する國民政府の最後的態度を決定するものと解され注目されてゐる

山東省首腦部に訓示

【天津廿日發國通】十九日正午濟南に赴いた蔣介石氏は同日省政府に至り軍、政、黨の各領袖を接見、現下の諸情勢に關し簡單な訓示をなし午後五時卅分飛行機で洛陽に歸還した、綏東情勢逼迫の折柄蔣氏の赴濟は極めて注目される

陸相、懇談會に出席の要なし

陸軍部內の意見強硬

【東京國通】寺內陸相の懇談會出席問題に關し陸軍部內においてはその必要なしとの強硬論が唱へられ注目を惹いてゐる、すなはち陸軍部內の當事者は陸相出席問題に關し十九日午後種々協議をとげた結果寺內陸相が懇談會に出席することは却つて今後の事を紛糾させるものであるから陸相としては、もし首相から出席を求められても之れを拒絶し、その代りに陸軍の意向を聽取したき希望者が陸相を訪問する場合これに應答して陸軍見解を率直に説明するがいといふに意見一致し、この寺內陸相および梅津次官に言することゝなつた、從つて陸相は現に政府が準備しつゝあるやうな懇談會には結局出席しないものとみられてゐる

墜落したシャピー機

パリ、東京間一萬五千キロメートル百時間翔破の記錄目指してパリ郊外ル・ブルージェ飛行場を出發最終コース途中佐賀縣山中において不幸墜落せるフランス青年飛行家アンドレー・シャピー氏とその愛機コードロン・シムーン型低翼單葉輕飛行機

ソ聯炭礦の反幹部派陰謀事件

【ノヴォシビリスク十九日發國通】ソ聯邦革命軍事委員會附屬軍法會議は十九日開廷、ノスコフ、シュビン、クロフリアシエンコ、レイエフ、ゴヴアレンコ、レオネンコ、ペシエホノフ等トロツキー反幹部派のシベリア西部カメロヴオ炭礦におけるサボタージュ事件に關する公判を開始した

公訴狀によれば被告は一九三五年以來トロツキー一派の反革命運動に加擔し石炭採掘を妨害し礦內の安全裝置をサボタージュしその結果一九三五年十二月二十八日には坑夫二名がガス中毒により死亡し一九三六年九月二十三日にはセントラルナヤ礦が爆破し坑夫十名死亡、十四名が重傷したといはれる

帝國飛行協會 シャピー氏に授章

【東京國通】シャピー氏の壯圖は空しく挫折したが、帝國飛行協會では氏がパリからわが國まで一萬四千キロを僅か七十八時間で連絡した世界的大記錄に對し同氏に深甚の敬意を表するとゝもに、その勞に報ゆるため最初の計畫通り白色有功章を授與することに決定した

大村總局長歸任 佐藤次長上京

【奉天國通】赴京中であつた大村鐵道總局長は廿日午後時十三分着列車で歸任した 又佐藤鐵道總局次長は廿日午後三時三十五分發はとで新京へ向つた

人事往來

▲田中鐵三郎氏（中央銀行總裁）二十日歸京
▲佐藤應次郎氏（滿鐵理事）同來京
▲市川經理部長（滿鐵）同

航空往來

▲吉戶一郎氏（大阪）二十日奉天へ
▲吉田元一氏（會社員）同ハルビンへ
▲花道平一氏（恩賞局）同
▲藤山一雄氏（同局長）同
▲牧野克己氏（濱江省公署實業廳）同ハルビンから
▲中村元節氏（新京事務局道課）同奉天から
▲柄澤壽滿治氏（實業部）同
▲田本榮氏（同）同

諸問

フランス航空省パリ東京間懸賞時間翔破に應じ機コードロンシムーンを操縦し▼然パリを飛び出したフランス飛行家アンドレージャピーはパリ東京間一萬五千キロのうち▼一萬四千キロを翔破ゴール一歩前にして佐賀縣山中に墜落した▼出發以來所要時間僅かに七十八時間といふに於てはたとへ榮冠は得ずとも驚異的新記錄たるは疑はずその征空の勳は燦として永久に輝くであらう▼都のタクシー料金は高くないと頑張つてゐた業者も大勢には抗し難く遂に甲を脱いでメーター制にした▼一キロ六〇〇メーター迄を四十錢の基本で八百メーターを増す毎に十錢増しといふのだから先づ普通であらう▼問題の豆タクシーも近く市中にデヴューすることゝなつたしこれで國都の足は始めて國都人の足として普く利用されるであらう

社説

東洋の問題と英米 その代表的論調に關聯して

一

東洋の問題に關して英米の代表的言論機關がどのやうな論調を示してゐるかは興味深いものがある。殊にそこにそれらの國の利害に關係した主張が反映されてゐるところに注目させられる。たとへば最近の日支關係について、かの倫敦タイムスは十月七日に次の如く書いた。「日本側は支那に於ける暴行事件を、黨部を通じ國民政府の排日感情に基くものとして交渉しつゝあるが、暴行事件に政治的意義あることは毫も實證されない。日本は右の如き攻撃方法を棄てるべきだ。日本人殺害は眞に遺憾であるが少くとも公平な觀察者に取つては五年前日本が支那領域で支那人を殺害したことを忘れ得ない」云々と。また「英國は日本の特殊の必要及び困難を知らぬ譯ではない。而もその誇稱する亞細亞に對する博愛主義が單なる假面にあらざるを實證せぬ限り英國からの同情を期待してはならぬ」とこの論調の意圖は見え透いてゐる。それにしても英國人の誇稱する「常識」がその商賣第一主義と吻合してゐることに驚嘆させられる。

二

以上の場合に比較すれば米國のクリスチヤン・サイエンス・モニターの同じ日附の論調は異つた趣を持つてゐる「成都、北海兩事件の如き暴民の脅威は支那自身に寸益なく寧ろ日本の極端な侵略主義者に好箇の口實を與へるに止まる。在留外國人に與へる影響は特に寒心に堪えぬ、今日日本人が受けつゝある迫害は明日は又他の外國人の運命となろう。暴民は支那を救はず暴民の活動が繼續する限り寧ろ支那に最不利な狀態の下に日支兩國の衝突する危險がある支那が主權及び獨立回復の鬪爭に勝たんと欲するならば其の最有效な武器は確乎たる規律並に自己を犧牲とし最後まで戰ひ通す國民的決意に存し個々の日本人に私刑を加へることに存せざるを知らねばならぬ」といふのである。先づ在留自國民たちの利害が考慮され、その見地から支那への忠告ともいふべき形式を取つてゐる。國民的利己主義が追求されてゐることは蔽ひ難い。

三

今日、諸外國に於ける論議に對してそれらを怕るべき理由は毫も無い。必要なのは、つねにそれらに對して堂々たる批判の用意があることであるさらにそれらを超えて、日本滿洲國よりの世界に向つての主張が展開されるべきであるこの點に關して立ち遲れがあつてはならぬ。これらの場合は從來は消極的であつたやうである。大いに積極性を求めたいと思ふ

通關代辦人法 十九日附公布さる

奉天、新京、ハルビンに

保税法令施行に伴ひ奉天、新京、哈爾濱等に開設せらるべき保税區域の出入貨物に付ては新に通關代辦人を必要とするに至りたるを以て茲に通關代辦人法を制定十九日勅令を以て公布さる

通關代辦人法

第一條 本法に於て通關代辦と稱するは業として貨主の爲に自己の名を以て税關に對する貨物の通關手續及之に伴ふ貨物の取扱を爲すを謂ふ

第二條 通關代辦は税關長の許可を受くるに非ざれば之を營むことを得ず

貨主又は其の法定代理人の外通關代辦人に非ざれば税關に對し貨物の輸出、移出輸入、轉運又は保税運送の手續を爲すことを得ず但し法令に別段の規定ある場合は此の限に在らず

第三條 通關代辦の許可期間は許可の日より三年以內とす前項の許可期間は申請に依り之を更新することを得但し其の期間は更新の日より三年を超ゆることを得ず

第四條 通關代辦人は其の營業地毎に身元保證として金錢又は國債證券を提存すべし

前項の身元保證金額は三百圓以上一萬圓以下の範圍に於て財政部大臣之を定む

第五條 通關代辦人は身元保證物の提存を了したる後に非ざれば業務を行ふことを得ず

第六條 通關代辦人税關に納付すべき金錢を納付せざるときは税關は身元保證物を以て之に充當することを得

第七條 通關代辦人の業務上の過失に因り損害を受けたる者は其の債權に付税關の承認を受け身元保證物に依り辨濟を受くることを得

第八條 身元保證金額に不足を生じたるときは税關長は不足金額に相當する身元保證物の提存ある迄通關代辦人の業務の停止を命ずることを得

第九條 通關代辦人は營業地毎に通關取扱料の最高額を定め税關長の認可を受くべし之を變更せんとするとき亦同じ

第十條 通關代辦人は善良なる管理者の注意を以て受託貨物の通關代辦を爲したる場合に限り其の通關取扱料を請求することを得

第十一條 通關代辦人は取扱貨物に關し受取るべき通關取扱料及關税其の他委託者の爲に爲したる立替金に付てのみ其の貨物を留置することを得

第十二條 通關代辦人其の營業を廢止せんとするときは豫め其の旨を税關長に屆出づべし

第十三條 税關長は通關代辦業務に關し通關代辦人を監督す

第十四條 税關官吏は通關代辦業務の取締の爲[illegible]關代辦人及其の使用人其の他の從業員を指揮す

第十五條 通關代辦業務の監督取締の爲必要あるときは税關官吏は其の業務に關する書類帳簿を檢査することを得

第十六條 通關代辦人又は其の使用人其の他の從業員が通關代辦人の業務に關して法令違反の行爲を爲し又は税關長の命令に服せず若は税關官吏の指揮に從はざるときは税關長は通關代辦人の業務の停止を命じ又は其の營業の許可を取消すことを得

第十七條 第二條第一項の規定に違反したる者は一千圓以下の罰金に處す

第十八條 左の各號の一に該當する者は五百圓以下の罰金に處す

一 第六條の規定に違反したる者

二 第八條又は第十六條の規定に基く業務停止處分に從はざる者

三 第九條の認可を受けずして通關取扱料を取得し又は認可を受けたる最高額を超えて通關取扱料を取得したる者

第十九條 左の各號の一に該當する者は三百圓以下の罰金に處す

一 第二條第二項の規定に違反したる者

二 第十三條の規定に基く税關長の命令に服せず又は第十四條の規定に基く税關官吏の指揮に從はざる者

三 第十五條の規定に基く税關官吏の職務の執行を阻障したる者

第二十條 第十二條の規定に違反したる者は五十圓以下の罰金に處す

第二十一條 通關代辦人の使用人其の他の從業員が通關代辦人の業務に關し本法の罰則に觸るる行爲を爲したるときは該行爲者を罰するの外通關代辦人をも處罰す

但し通關代辦人心神喪失者又は營業に關し成年者と同一の能力を有せざる未成年者なるときは其の法定代理人を處罰す

第二十二條 通關代辦人たる法人の使用人が法人の業務に關し本法の罰則に觸るる行爲を爲したるときは該行爲者を罰するの外法人の業務を執行する職員又は社員をも處罰す

法人の業務を執行する職員又は社員前項の行爲を爲したるときは其の職員又は社員を處罰す

第二十三條 第二十一條又は前條第一項の場合に於て通關代辦人、職員又は社員當該違反行爲を防止するの途なかりしことを證明したるときは之を罰せず

附則

本法は康德三年十二月一日より之を施行す

本法施行の際現に日本國官憲の許可を受け通關代辦を營む者本法施行後十日以內に税關長に其の旨を屆出でたるときは本法施行の日に於て第二條に依る許可ありたるものと看做す

財政部當局談

輸出入等の貨物に關する所謂通關手續は相當關税法規の智識を具へ且税關の慣例其の他取扱上の實情にも精通した者でなければ却々敏活完全には運び難いとするのが普通の實情である

通關代辦人營業は此の實際上の必要に基いて生れ出たものであつて税關と一般貨主との中間に立ち貨主の依頼に應じて一切の税關手續を引受け貿易貨物の圓滑なる引取を了する役割を果すのである

從つて通關代辦人なるものは税關、貨主双方にとつて必要且便利な存在であるが同時に其れが單に營利にのみ趨つて其の社會的重要性を顧みざるときは通關上の重大なる癌となり其の弊に堪え得ざるに至るのである、通關代辦人制度を整備し之を法制化するの必要あるは之が爲である

吾が國には現在舊海關時代の制定に係り「管理報關行章程」なるものがあるが既に實情に適合せざるに至つて居るので、近く奉天、新京等に於て保税倉庫通關業務開始に伴ひ新に通關代辦人を必要とする事情をも考慮し茲に本法を制定することと致したのである、本法の內容は大體左の通である

(イ)通關代辦業を税關長の許可營業としたること

(ロ)通關代辦人をして其の營業地毎に一定の身元保證物を供託せしめ之を以て税關に納付すべき金錢並に委託貨主の損害賠償債權の擔保としたること

(ハ)通關代辦人の通關取扱料に付認可制度を採りたること

(ニ)其の他税關の監督取締、貨主の保護罰則に關し規定す

而して本法施行に當り財政部の方針としては許可すべき代辦人の數は奉天十名、新京、哈爾濱各五名程度とし其の他の既設税關所在地に於ては原則として從前の代辦人の數を限度とし增加せしめないのを適當と認めて居る

尙既存業者に對する過渡的辦法としては從來安東、營口に於て日本官憲の許可を受け通關代辦營業を爲し來つた者に付ては所轄税關長に對する屆出のみに依り營業の繼續を認むることゝし尙一般的に既存營業者に對しては其の身元保證金の供託に付緩和的規定を設け現在の營業地に於ては本法施行の日より三月以內に所定の金額の半額、一年以內に其の全額を供託するを以て足ることにしたのである

軍部と政黨との非公式懇談會

今週中に行はれん

【東京國通】議院制度調査會に對する寺內陸相の出席問題は政府が調査會の貴衆兩院出身委員を兩院各別に招き、陸相との非公式懇談會を開催するよう近衞、富田兩院議長に斡旋方を懇請したことによつて打開の見込みがたつたので藤沼書記官長は十九日午前牛込の自邸に町田民政黨總裁を訪ひ、政府側の右提議を容れるよう黨の意向取りまとめを懇請し、次で麴町の自邸に鈴木政友會總裁を訪問、安藤幹事長を通じて同樣の主旨を述べ、兩黨總裁の諒解を求めたによつて政府として政民兩黨が懇談會開催を應諾するならば直ちに廣田會長の名をもつて政黨出身委員を首相官邸に招致し、席上寺內陸相の出席を求めて懇談會を開催する段取りであるから早ければ今週中には實現の運びとならう

帝國在鄕軍人會會計檢査規定

廿日附官報に公示

【東京國通】陸海軍兩省では在鄕軍人會制度の勅令化に伴ひ今回新に同會に會計檢査制度を設けることゝし、かねて兩省間に帝國在鄕軍人會々計檢査規定を立案中のところ、いよいよ完了したので陸海軍兩大臣連署をもつて廿日附官報に公示した、その內容は左の通りである

第一條 帝國在鄕軍人會幹部の會計檢査は陸軍省經理局長および海軍省經理局長これを行ふ

第二條 聯合支部以下各團體の會計檢査は左の各條によりこれを行ふ

一、內地、朝鮮、關東州および滿洲國ならびに北支那においては第二號に規定するものを除くのほか陸軍における會計事務監督の所管區分に從ひ當該經理部長ほか朝鮮軍經理長を除き第一師團管內にありては第一師團經理部長滿洲國、關東州にありては十九師團經理部長とす

二、鎭守府、要港部および旅順要港部所在地においては當該海軍經理部長、要港經理部長または要港部主計長

三、前二號以外の地にありては陸軍省經理局長および海軍經理局長(以下略)

第三十一回耳鼻咽喉科會議

第三十一回大日本耳鼻咽喉科全滿洲地方會は二十二日(日曜日)午後一時から今度始めて新京醫院で開催されることゝなり發表は左記の如く行はれる

一、乳嘴突起對照又原寫眞及顏面立體寫眞供覽 小島鉄氏(奉醫大)

二、扁桃腺炎よりの敗血症に就いて 湯淺浩一氏(奉醫大)

三、實驗的鼻呼吸障碍の「イシヂカン」形式に及ぼす影響 平井篤太郎氏(奉醫大)

四、絲狀菌感染に就いて 荒井章氏(奉醫大)

五、ビタミン欠乏とヂフテリー感染との關係 矢野亘氏(奉醫大)

六、喉頭結核の早期診斷 松井太郎氏(奉醫大)

七、鼻粘膜に出現する上皮粘液腺に就いて 岩田龍生氏(新京市立醫院)

八、遊離骨片を伴へる慢性上顎竇蓄膿症に就いて 佐藤亘氏(新京醫院)

九、鼻喘息の治驗例 西垣雄太郎氏(新京醫院)

滿鐵辭令

新京機關區修繕員 職員 若林常三郎

工作助役を命す(十一月十六日)

南新京驛助役 職員 面高滿

產業部交通課勤務を命す(十一月十三日)

觀光協會第一回顧問會議

觀光協會の第一回顧問懇談會は十八日午後二時より軍人會館で開催

顧問山口事務局長、宮脇情報處長、小池電々總務部長その他三十餘名、主催者側より韓會長、植田副會長、平野、細川兩理事出席

關東軍新聞班中島大尉より國策上より見たる觀光事業の必要を强調した講演を終つて韓會長を議長に推し懇談に移つたが、資源館の建設、案內所の設置、國都に於る史蹟に案內立札を設けるなど各顧問より熱心なる意見の開陳あり最後に財源の點に關しては當分の間は各方面官民の支持に俟つことになり午後四時散會した、觀光協會では此の座談會の好成績に鑑み來年度は積極的に國都觀光事業に邁進する計畫を進めることになつた

質業取締法(下)

第十八條 警察官吏は質物、帳簿其の他に關し必要なる檢査を爲し又は尋問を爲すことを得

第十九條 警察官署長必要ありと認むるときは十日以內を限り質物を五日以內を限り帳簿を假に領置することを得

警察官署長前項の規定に依り質物又は帳簿の假領置を爲したるときは領置證を交付すべし

第二十條 警察官署長は質業者が本法若は本法に基きて發する命令に違反し又は公益を害すべき行爲ありたるときは營業の停止を命じ又は營業許可を取消すことを得

第二十一條 質業者營業を廢止し又は營業し許可を取消されたるときと雖既に成立したる質契約其質物及第六條の帳簿に付ては仍本法の規定を適用す營業停止の處分を受けたる場合に於て其の期間中亦同じ

第二十二條 警察官署長は其の管內の全部又は一部の地域內に於ける質業者に對し質業組合を設立すべきことを命ずることを得

前項の組合に關する事項は主管部大臣之を定む

第二十三條 許可を受けずして質業を營みたる者は五百圓以下の罰金に處す

第二十四條 左の各號の一に該當する者は三百圓以下の罰金に處す

一 許可を受けずして營業所を增設し又は移轉したる者

二 第三條又は第九條第一項の規定に違反したる者

三 第九條第二項の規定に依る命令に違反したる者

四 第十八條の規定に依る警察官吏の職務執行を阻障し又は其の尋問に對し答辯を爲さず若は虛僞の陳述を爲したる者

五 第二十條の規定に依る營業停止處分を受け其の停止中營業を爲したる者

第二十五條 左の各號の一に該當する者は拘役又は五十圓以下の罰金に處す

一 第四條、第五條、第六條第一項第二項、第七條又は第十條第三項の規定に違反したる者

二 第四條の場合に於て虛僞の證明を爲し又は第六條の規定に依る帳簿に虛僞の記載を爲したる者

三 第十七條第一項の規定に依る命令に服せざる者

第二十六條 質業者の使用人其の他の從業員其の業務に關し本法若は本法に基きて發する命令の定むる罰則に觸るる行爲を爲したるときは該行爲者を罰するの外其の本人をも處罰す但し本人心神喪失者又は營業に關し成年者と同一の能力を有せざる未成年者なるときは其の法定代理人を處罰す

第二十七條 法人の使用人其の他の從業員法人の業務に關し本法又は本法に基きて發する命令の罰則に觸るる行爲を爲したるときは該行爲者を罰するの外法人の業務を執行する職員又は社員をも處罰す

法人の業務を執行する職員又は社員前項の行爲を爲したるときは其の職員又は社員を處罰す

第二十八條 第二十六條及前條第一項の場合に於て本人若は法定代理人又は職員若は社員が當該違反行爲を防止するの途なかりしことを證明したるときは之を罰せず

第二十九條 本法に於て省長とあるは首都警察廳管內に在りては警察總監、哈爾濱警察廳管內に在りては警察廳長とす

附則

本法は康德四年一月一日より之を施行す

本法施行の際現に許可を受け質業を營む者は本法施行後六月以內に限り仍其の業を營むことを得

本法施行前に生じたる事項に付ては仍從前の法令を適用す

滿鐵內地特別派遣員決定

【大連國通】滿鐵本年度內地特別派遣員は左の如く決定、十九日發表された

奉天鐵道事務所工務課 職員 守瀨 勇

產業部資料室 職員 福田 豐

老虎臺採炭所 職員 和田 俊彥

地方部地方課 職員 深井 秀利

地方部工事課 副參事 鴨打 由藏

技術委員會 職員 早瀨

商況欄

(十一月二十日後場)

海外經濟電報

●上海標金

上海爲替		
日本向 第一回 賣買	一〇〇三、八七五	一〇〇四、一二五
第二回 賣買	[illegible]	[illegible]
倫敦向 第一回 賣買	一志二片	一六分九
第二回 賣買	[illegible]	[illegible]
紐育向 第一回 賣買	二九弗	八分五
第二回 賣買	[illegible]	一六分二

株式相場

●大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一五、六〇	一五、七〇
豆新	一〇、八〇	一〇、七〇
錢鈔	一八、五〇	一八、五〇
東新	一四一、一〇	一四一、八〇
滿鐵	六〇、四〇	六〇、四〇
二新	三七、三〇	三七、三〇
日證	八三、六〇	八三、六〇
鐘新	一八〇、〇〇	一七九、八〇

奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	[illegible]	—
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	—
日產	[illegible]	[illegible]
鹽新	[illegible]	—
五品	[illegible]	—
豆新	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
電甲	[illegible]	—
東拓	[illegible]	—
滿興	[illegible]	—
優毛	[illegible]	—
石先	[illegible]	—

手形交換高(廿日)

金票三二六枚 [illegible]

銀幣二三一枚 [illegible]

新京取引市況

(十一月廿日後場)

現物(一石値段)

品目	寄	引	出來高
大豆	一七、一〇		一車
高粱	一一、四〇		三車
小豆	一〇、〇〇		一車
吉豆	—		—
玉蜀黍	—		—

定期(混合百斤値段)

品目	寄	引	出來高
大豆 十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大豆 十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱 十一月限	—	—	
高粱 十二月限	—	—	

鮮魚小賣相場

品名 最高 最低 (廿日) 百匁

[illegible]

法人登記

○財團法人新京記念公會堂變更

一 昭和十一年十月八日理事武田胤雄、栗原重康ハ辭任シ同日左者理事ニ就任ス

田中弘之 新京常盤町三丁目六號

右昭和十一年十月二十日登記

○社團法人新京材木商組合變更

一 昭和十一年八月二十三日左者理事ニ就任ス

高橋管藏 新京建和街二〇八號

右昭和十一年十月二十三日登記

在新京日本帝國總領事館

內鮮滿貨物特定運賃
明年二、三月頃實施
總局、細目案の審議を急ぐ

【奉天國通】鐵道總局では保税輸送の開始とゝもに懸案の日鮮滿通絡小口扱貨物特定運賃を可及的速かに制定すべく本年七月東京で開催された日鮮滿運輸會議で決定した基本方針に基き目下細目案の審議を急いでゐるが、いよいよ十二月上旬京城で滿鮮打合會議を開催、問題となつてゐる大連、釜山、北鮮三港經由の三輸送經路運賃均衡問題につき最後的折衝を行つた上さらに關係鐵道、船會社の合同運輸會議を開き各機關の意見の一致をみれば遲くも明年二月乃至三月から實施の運びとなつた、しかして總局の特定運賃制の根本方針は

一、現行の鐵道および各航路の地方運賃合算制を廢止し新たに基本賃率ならびに日滿主要都市間に一定の直通運輸キロ程を制定、日滿主要都市間運賃の固定、大巾引下げを行ふ
二、大連、釜山、北鮮三港經由の日滿連絡三經路運賃の均衡をはかるため十二月一日から實施される保税輸送および滿鐵急行貨物列車運轉により輸送時間を短縮する朝鮮線經由貨物運賃を基本とし、輸送所要時間を比較して大連經由二割、北鮮三割程度の低率とす
三、貨物等級は五等級とす
四、船運賃容積量のキロトン換算率を制定

等であるが、右小口扱貨物特定運賃は主として日本內地の對滿輸出主要品たる雜貨、綿糸布、日用品等を對象とするもので保税倉庫營業開始とゝもに日滿貿易促進に拍車を加へるものと期待される

三江省各縣
滿軍討匪狀況

【哈爾濱國通】三江省各縣における討匪狀況左の如し

一、滿軍混成第〇〇旅の〇〇支隊は十一月十四日三江省樺川縣において占中華等合流匪百と交戰三時間の後これを潰走せしめた、匪の遺棄死體十五、負傷者ならびに鹵獲品多數わが損害、戰死兵四名、負傷連長一名、兵二名
一、歩兵第〇〇團長の率ゐる百餘名の部隊は十一月十二日饒河縣において李學滿匪百五十と交戰これを四散せしめた、匪の遺棄死體十二、小銃その他鹵獲品多數、わが損害負傷兵一名
一、歩兵第〇〇團は十一月十一日依蘭縣において文武、東山好の合流匪三百と交戰これを潰走せしめた、匪の遺棄死體二十、負傷二十、鹵獲品多數、わが損害戰死連長一名、兵二名

奇病猛威を振ひ 死亡者續出
調査班躍起の探究陣!

克山地方に於ける病源不明の奇病は愈よ發生期に入り廿日民政部への着電に依ると克山縣に十五、六日に各女一名、甘南縣に十七日女一名十八日女二名、通化縣に十七日男一名富裕縣に女二名の發生あり十月以來既に十五名の發生あり中十二名は死亡し地方住民は恐怖してゐるが之が調査に關しては過般第一次調査班に依り研究されてゐるが、未だ確實なる病源體を究めることが出來ないので調査委員會では更に第二次調査計畫を樹立して萬全を期することゝなつた、即ち臨床班は克山縣に於て十一月廿六日より十五日迄滿鐵醫院中山委員、滿洲醫科大學原委員、チ、ハル衞戍病院大石委員、北安鎭に於て十一月廿六日より十五日まで北安衞戍病院の森定委員が調査に當り病理班は十一月廿六日より十二月五日まで滿鐵醫科大學久保委員、大連衞生研究所岡本委員が、また細菌班は十一月廿六日から十二月十五日まで衞生技術廠加地委員が夫々克山縣を中心に根本調査を進めることゝなつた、奇病々源體探究を繞つて臨床、病理細菌、の各學術的見地から滿鐵、醫大大連衞研、陸軍々醫、衞生技術廠の各權威が病源發見に鎬を削るわけだが、凱歌は何れに擧るか興味を以て見られてゐる

奉天の大都市計畫
近く委員會結成
省下各都市計畫も實施

奉天大都市計畫は省公署、市公署の手により着々準備が進められ近く中央より發令される官制に基き都市計畫委員會を結成、いよいよ本格的實施に移ることゝなつてゐるが、右に伴ふ奉天省下各都市における都市計畫も順次軌道に乘りつゝある、すなはち今年度の民政部令をもつて都市計畫實施を指定される都市は奉天省においては奉天市を除き梅河口および遼陽となつてゐる右兩都市へは省公署より夫々係員が數名出張し目下銳意準備中であり殊に梅河口は平梅線の全通によつて最近異常な活氣を呈し同時に都市計畫も急激に進展し早くも土地買收に着手してゐる、しかして奉天省では毎年尠くとも二都市を都市計畫實施指定地として中央に申請する方針で、來年度は西安、本溪湖、明後年度は柳河、蓋平あるひは撫順、續いて鞍山、四平街、鐵嶺と順次指定される模樣である

武德會朝鮮本部 武德殿
基礎工事へ

【京城支局】約四十萬圓で總督府裏に新築される武德會朝鮮本部武德殿は過般來總督府營繕當局の手で設計を急いでゐたが、此の程完了、目下設計書を作成中であるが本月末までに諸般の準備を整へ工事入札した上十二月初旬基礎工事に着手し明後年六月頃迄に輪奐を誇る堂々たる大建築を竣工する予定で尙敷地は六千餘坪に上り柔道、劍道、弓道の三部を包括した大規模なもので竣工の曉は京都武德殿に亞ぐものとなる

鐵道從業員と結托 屡ば絹布類密輸
ハルピンで滿人犯人逮捕さる

滿輸公司の看板を堂々と掲げて鐵道從事員と連絡をとり玆數年間に亘つて多額の絹布類を密輸入してゐた密輸常習犯が悪運つきて捕へられた、十七日午後七時頃正陽署員庚警長が桃華口西北で人力車に大きな積荷をのせ道街方面に送り込まんとする滿人の態度に不審を抱き取調べると包みの中から意外にも絹布十反(價格五百圓)が出て來たのでそのまゝ本署に引致追求の結果右は北七道街廣西運輸公司店員袁廣臣(二九)といひ主人の命を受け常に大連方面に出張税關の眼をかすめて驛員と結托して絹布類の密輸入をなしてゐたもので、密輸品は道衝一流百貨店として知られてゐる永源盛に安價で賣捌いてゐたものと判明した、店主李某は早くも逃亡行衞不明となり目下嚴探中であるが當局では關係者多數あるものと睨み各百貨店に對し嚴重取調べを進めてゐる

山岡部隊の討匪狀況

【哈爾濱國通】山岡部隊麾下各部隊は積雪を蹴散して各地に奮闘討匪陣に幾多の武勇美談を咲かし凱歌頻りに擧つてゐるが山岡部隊本部入電による各部隊の討匪狀況左の如し

△下枝部隊の松井部隊は十一月十五日午前十一時半頃木蘭縣廟嶺附近において匪首不明の匪賊八十と交戰一時間の後これを擊退したが、わが軍影平純一曹長(兵庫縣)は名譽の戰死をとげた敵匪の遺棄死體十
△永野部隊の岸部隊は十一月十七日濱縣松樹頂子山南方附近において匪首不明匪數十と交戰これを潰走せしめた、わが方損害負傷上等兵一名、敵匪の遺棄死體三
△青木部隊の川崎部隊は十一月十三日木蘭縣周發屯附近において九江匪二百と交戰擊退の後さらにこれを追求し元寶山晋通寺において藍師長匪を攻擊これを潰走せしめた、匪の損害捕虜一、わが方損害なし
△青木部隊の辛島部隊は十一月十三日木蘭縣二道横河子において步騎匪二百と交戰二十分の後潰走せしめた、匪の遺棄死體一、わが方損害なし
なほいづれも小銃彈藥多數を鹵獲した

百貨店に慄ゆる中、小商店
商議所に陳情
十九日商店協會代表から

新京商工會議所では十九日午後商店協會代表から百貨店の續出に關する市內中小商店の影響に關し種々陳情を受けたので、目下東上中の石崎會頭の歸京を待ち何等かの對策を講じ、當局に善處方を要望することゝなつた、而して內地にても去る十七日から三日間東京に開催された第九回日本商工會議所聯合會等に於て百貨店對中、小賣商店の問題は重大な議題になつてをり、その成行は注目されてゐる

朝鮮物産宣傳展示會
準備進捗す

【京城支局】既報朝鮮貿易協會主催總督府外事課並京城商議參同ハルピン日本總領事館後援の下に來る十二月三日より三日間ハルピン丸商百貨店で開催する朝鮮物産宣傳展示會準備は同協會の手により着々進められつゝあるが更に總督府專賣局より人參茶日本製糖より角砂糖の寄贈を受け招待者に人參茶の接待をなす外穀物檢査所より寄贈の極上米各一升宛及鮮産林檎一箱宛を各々贈呈し此の外朝鮮宣傳映畫會入場者には悉く鹽 を無料で提供するなど專ら純朝鮮産品で宣傳に努むると

李交通相
承德着

熱河省初度巡視のため李交通相は平井出總務司長等を帶同し、十九日午後三時着臨時飛行機にて來承したが、大臣一行は承德神社參拜後在承各機關を歷訪挨拶の後宿舍承德ホテルに入つた、廿日は各方面を視察、廿一日午前九時卅分發列車で離承錦州に赴いた

全鮮工業者大會で
發明奬勵機關 設立を要望

【京城支局】我國に於ける發明界は近時異常なる進展を見年々特許登錄せらるもの二萬件以上に達し優に世界第三位を占むるに至つたが其多くは徒らに空權を擁し、無爲に終るの實情にあるは頗ぶる遺憾とする處で一層進んで發明の奬勵をなすと共に一旦特許登錄を得たるものに對しては努めて之を實際に應用すべく適宜助成の方途を講ずることの必要性に鑑み朝鮮工業、協會では第三回全鮮工業者大會の決議を經、此の程總督府に對し之が放置方要望する處あつた、即ち內地主要都市にありては夙に發明協會設置され各相當の實績を擧げつゝあるに拘らず朝鮮に於ては未だ此種公的機關の設置を見るに至らないのは時勢の進運に伴はざるも甚だしいものである、從つて當局は宜しく發明奬勵機關設立を企畫し以つて朝鮮に於ける一般産業の發達に資せられたいといふのである

ハルピン雪景

十七日午前九時頃より降り出したボタン雪はその後益々烈しくなり遂に砂雪と相成つて降り續ける事十一時間四五寸の雪積を見て夜の八時頃ようやく止んだ、明けて十八日晴れ渡つた青空の下には一面の銀世界と化し氷りついた道路を露西亞特有の馬橇が鐵と雪の擦れ合ふ音を響かせて我もの顏にロシヤ人の馭者が風を切つて多の交通機關の代辨を務めてゐるのは哈爾濱ならでは見られぬ異國情緒を描いてゐる

再犯防止へ
總督府法務局が溫情の計畫

【京城支局】裟婆で犯した罪を一旦淸算して更生の道を歩まんとする人々は依然として社會の冷眼に遇ひ再び惡の世界に轉落する哀れな姿は行刑當事者始め一般有識者の發奮を求めるものがあるが、總督府法務局では之等社會の冷視を是正し刑期を終へた者執行及び起訴猶豫者に溫情の手を差延べるべく司法保護協會を設立、全鮮的に免囚保護網を張り再犯防止の一助にすべく計畫中であつたが、基金募集する關係から今夏の風水害で民衆の經濟逼迫のため寄附募集も出來ず一時立消えの止むなきに至つた、然し乍ら法務局では初志を一層强固のものにし今明年中は一旦計畫を見合せたるも十三年度から再び計畫を建て直し、基金五十萬圓を一般經濟の回復の機を待つて大々的募集に着手し十三年度中には周到な保護陣を完成させる事に方針が決定した

專賣總署が
全國專賣署長會議開催

明年より實施豫定の滿洲國專賣法の改正に伴ひ從來吉黑權運署及財政鹽務科の管轄となつてゐた鹽務行政は專賣總署の管下に入り、專賣總署は現在の阿片及石油、鹽をも專賣することゝなつたが之が爲總署では廿六日より二日間全國專賣署長會議を日滿軍人會館に開催し明年度專賣事業の根本方針を協議するに決定した

野田在鄉軍人會總務着承

帝國在鄉軍人會總務理事野田中將は廿日承德にて開催される國防思想普及講演會出席のため十九日午後七時五分着列車で關係者多數の出迎へをうけ着承した

奉天—安東間
トラック走破視察
奉天省公署土木科長 楠田謙三

本年初以來、奉天、安東兩省において計畫實施中の奉天—安東間日滿通信連絡ケーブル線敷設を兼ねたる警備および產業自動車道路の開設工事は、軍ならびに關係各機關協力した結果、今回大體の竣工をみるに至つたので、われわれ關係者一同は實地視察のため奉天から安東までのトラック走破を敢行した

參加者は軍、民政部、國道局、安東、奉天兩省公署、電々會社、鳳城、本溪兩縣公署の關係者一行二十名で、十一月十一日奉天を出發する豫定で準備を整へてゐたところ、不幸にも十日午後から降りはじめた雨は、十一日になつても降りやまず、トラックの配給を妨げられたゝめ奉天、石橋子間は後日の視察にまつ事とし石橋子から出發する事とした

一行の豫定は次の樣であつた

第一日 十一月十一日 石橋子—橋頭間 約四〇粁 所要時間 三時間
第二日 十一月十二日 橋頭—草河口間 約五二粁 所要時間 四時間
第三日 十一月十三日 草河口—五龍背間 約一〇四粁 所要時間 六時間
第四日 五龍背—安東間 約二四粁 所要時間 一時間半

以上の如く走破延長二百二十一粁、所要時間十四時間半で平均速度は一時間十五粁程度であつた

今奉天石橋子間約五十二粁を同速度で進めるものとすれば奉天、安東間二百七十四粁は約十八時間で走破出來る筈で豫期以上の好成績を收め得たといへやう

しかし道路は築造早々だから路面の沈定充分でない上にまだ工事中の部分もあり、且つ渡河設備も不充分なため大變走行速度を抑制されたことは事實だ、目下工事中の太子河架橋完成と安東省盤道嶺切開工事完了の上は十五時間內外で、また路面の沈定とゝもに手補修を加へ、渡河設備の完成をみたる曉は優に十一時間前後で走破出來るものと信ずる

從來
滿洲國內においては結氷期間中の「トラック」長距離走破の實例は二、三であつたが結氷期外の走破は今回が始めてゞあつた

もとより本道路は拙速をモツトーとし地方農民の夫役を主眼とした關係上地勢の難易に應じ道路巾員の如き四メートル乃至十メートルで一定してゐないため、技術的見地から仔細に檢討すると、なほ多くの改善を要する個所のあることは申すまでもないが、これらは各方面の御指教をまつて漸次改良を加ふる豫定である

なほ本道路築造工費は奉天省側百三十六粁に對し純夫役を除き現金投資四萬三千圓のほか電々會社負擔四萬五千圓、計八萬八千圓で一粁當り六百五十圓弱である

つぎに走破當時の治安狀況についてみるに本走破際の通過する本溪、鳳城の兩縣は特に匪賊の巢窟として知られた地方であるが、日滿軍警の血みどろな奮鬪のため現在では全くその姿を消したことに心から感謝する次第である

なほ奉天省土木科では本道路開設の經驗より推し更に奉天、大連間および奉天、新京間連絡道路の速成を期し、同區間のトラック走破も亦容易に出來得るやう計畫を進めてゐる

婦人

(秋果)

煤煙の有害作用と其の防止に就て(上)

滿鐵衛生研究所 醫學博士 田中文侑

國都煤煙防止の 種々なる催しのある時に當り茲に皆樣と語る機會を與へられました事は私の最も光榮とする所であります。

さて滿洲の主要都市に於ける空中煤塵の量は世界何れの大都市に比較しましても多量でありまして就中新京は滿洲都市中でも最も多いのであります。即ち昭和八年十月より昭和九年九月に至る私の調査成績に依りますれば一平方哩當り一ケ月に落下しました平均降下煤塵量は三十七噸でありまして、之を大連の三十一噸、大阪の十九噸、ロンドンの十二噸に比較しますれば如何に多量であるかゞわかります。

斯くも多量なる煤塵が新京の天空に充滿してゐる事は一度び煤煙の吾人に及す有害作用を考ふる時實に身の毛もよだつ思ひがするのであります

煤煙は大體四つの方面より吾人に實惡を及して居ります即ち一つには保健的方面より二つには植物の生育と云ふ方面より三つには都市美觀の保持と云ふ方面より、又四つには產業經濟の方面よりであります。

以下私は此等煤煙の有害作用に就て稍具體的に詳細に述べて見たいと思ふのでありまして暫くの間御靜聽を煩させて頂きたいのであります。

先づ保健的方面 から見まするに吾人の吸ひ込みまする空氣中に含まれてゐる煤煙の内漸く三乃至一〇%が吐き出されるのみでありまして五〇%は上氣道に又殘りの四〇乃至四七%は實に肺臟中に蓄積されてしまふのであります

從つて煤煙の多い空氣を吸ひ込みますと上氣道の慢性加答兒、慢性氣管支炎、肺氣腫叢ては心臟障害を起す人が多いと云はれて居り又肺臟乃至胸癌にも密接な關係があると云はれております。近來一般に肺臟癌が增加しつつありと云はれてゐます。勿論診斷法の進歩にもよりませうが工業の發達と共に煤煙の多くなつた事にも原因しておるといはれてゐます。煤煙の沈着しました肺臟は黑くなつて居るのでありまして、其の度の重いのを炭肺と稱へて居りますが皆樣も恐らく展覽會で其の實物を御覽になりまして煤煙の都市人の肺は斯くも穢くなつて居るものであるかと云ふ事に一驚を喫せらるる事と思ひます。又他方に於て煤煙は胃腸の障害を起し、眼の結膜炎を起し更に都市に於ける貧血及び動脈硬化症の原因をなすのだと云ふ研究報告さへ出て居ります

斯くの如く煤煙の保健上に及す有害作用は直接的にも少くないのでありますが夫にも增して大きいのは間接的の害であります。即ち煤煙に依る生活環境の惡化と日射量及び紫外線量の減弱であります。

煤煙の一天を蔽ふが爲に精神的に不快なる感じを與へ惹ては都市病たる神經衰弱や憂鬱性の增加を來すのみならず吾人の室内生活上最も意を用ふべき通風換氣を餘儀なく不良ならしめて環境の氣候要素を著しく惡化せしめるのであります。即ち

空中に四六時中 煤煙が漲つてゐる爲に煤の侵入を嫌つて窓の開放を少くします。從つて室内空氣は汚染される度を增し吾人健康は不知不識の間に蝕まれて行くと云はなければなりません。

殊に半歳の長きに亘りて採煖を必要とする滿洲の多季に於きまして室内に鬱積せる不潔なる空氣を洗滌する最も簡單な方法である窓換氣を行はうと思つても一天が煤煙に滿ちて居る爲に遂窓を閉放もならず。從つて窓よりの淸風は仰制され惹ては室内過熱狀態の惡影響をして益々著明ならしむると云ふ樣な事に立至つたならば在滿邦人の健康は高度に侵害さるると云はなければなりません。而かも現狀を見まするに一方に於て多季に於ける滿洲の諸都市は煤煙に依つて厚く覆はれてゐると共に他方に於て大多數の人々は室内過熱狀態を續けてゐるのであります。滿洲に於て結核の多いのも多季のかかる生活狀態に原因すること多きは一般識者の一致せる意見でありまして、之れ吾人の大いに意を用ひて改善しなければならない點であります。

尙ほ煤煙は吸濕性を帶びて居りますから水蒸氣凝縮の核となり空氣が左程濕潤でなくとも濃霧を發生する原因となります。都市に於ては田舍に比べて霧の生ずるのが屢々であり且つ濃度も高く繼續時間も長いのは煤煙多き爲だと云れてゐます。

殊に煤煙の多い 所謂煙霧にあつては通常白色であるべき霧が灰色乃至黑色とさへなつて彌が上にも日光の透射を遮ぎります。煤煙に依り日射量並に紫外線量の減弱される程度は誠に想像以上でありまして霧の多い時は更に多く遮ぎられる事は申す迄もありません。即ちマンチエスターでは四割五分、リーズでは四割ロンドンでは三割六分、大阪では二割の日射量が煤煙に依つて遮ぎられてゐるのであります。

又ロンドンに於ては多は紫外線が全く遮斷されてしまふと云ふ事であります。煤煙都市に佝僂病の多い一大原因は實に日射量及び日光紫外線量の不足にあると見られるのであります。

ウインター・スポーツ

フヰギュアー・スケーチングに就て(二)

打越定男

打越定男氏

スケートの起原 スケートの起源は其の年代を明にしませんが、可成り昔から、氷の上を馬の骨等を利用して歩行したものらしく、それも今のスケートと違つて杖等をつかい……丁度現今のスキーの樣にして……兎に角有史以前前世紀六〇年代の初め

石器時代の穴居の發掘より想像される大昔に於けるスケートと言ふものは、その當時にあつては、現在のスケート術と言ふものから見れば實に幼稚なもので只氷上の通行だけに利用されて居たらしい。其の後徐々として一向スケート術の進歩を見ず、十七世紀頃迄は之と言つてとりとめて書き立てる事もありませんでした。然るに十九世紀に至り此のスケート術と言ふものが急速に進展して、中にも「弧形ステップ」の樣なものが氷上を飾る樣になりました。それ以外のフキギュアーもあつた事と思はれますが、兎に角此の「弧形ステップ」と言ふものの當時からあつた事は確らしい、之とて今にして見れば、フリー・スケーチングをやる位の人でしたら、何人もが眞先にやる樣な極く簡單なものでありますが、當時にあつては最もはやかなフキギュアーとして、世人の注目をひいて居ました。

尙之については、十八世紀の頃、當時の歴史に彼の有名な詩人ゲーテが之を巧にしたとの足跡を殘して居ります。

當時 ゲーテがスケートの先のグルぐと渦巻いたのを着けて、銀盤上を滑走して居る姿が想像されます。

其の後長足の發展をした、フキギュアー術は巴里、倫敦、グラスゴオ等に於て特に盛んに流行し、百年程前には今日でさへ難視されて居る、數回々轉スパイラルヤ、スピン、ピロエット等を氷上に描く者が出て來たと言ふ事です。其の後地理的好適地を占めた北アメリカの長足の進歩と相俟つて此のスケート術は驚く程進展しまして、遂に世界的となり、ここに大小無數のスケーターを生んで、今より丁度七〇年程前頃から、方々に大小の會が組織される樣になりました。そして一八六四年頃、當時ダンスの教師をして居りました彼の有名なジャツクソンヘインス氏に依り、之迄のスケート術にロシヤ・ダンスを組み入れる樣になつた事はスケーチング沿革史上特筆すべき事でせう。

更に 一八九二年に至り英國、和蘭、瑞典、匈牙利等の代表者の決議により先づ獨、墺、匈、英、和、瑞等の六ケ國の團結によりインターナショナル・スケーチング・ユニオンが創立され、一九二五年には日本も日本スケート會々長炎野子爵や斯界の草分け河久保氏等の盡力で之に加入する樣になりました。

斯くしてフキギュアー・スケーチングと言ふものが世界的に認められる樣になつて來たのであります。

轉じて……前にも述べた事ですがスピード及ホッケーは力の運動であり、フキギュアーは術の運動であります。從つて力に頼らんとする者と術に自己を見出さんとする人とに大體分類されますが、何れにもせよ、此のスケーチングと言ふものは、一つは趣味と言ふ點からスタートしたものでなければ……その人のスケーチングライフは一時的のものとしてあじきなくも短いものでありませう。一八九六年、一九〇六年に世界選手權を獲得した獨人フックスは六十餘才の今日も尙ジャックソン・ヘインズ・スピンやヴアリアス・トーレン等のジャンプを元氣良く滑つて居ると言ふ事です。

斯く の如くフキギュアー・スケーチングは何才になつても滑べれるもので、蓄音機やオーケストラの樂の音に伴れて銀盤上を小鳥の樣に飛跳するフリースケーチングに至つては全くスケートの至妙と言へませう

フキギュアー・スケーチングの滿洲に比し、内地の方が遙に進歩して居る事は、今更言ふまでもない事ですが……之はインドアリンクの滿洲進出を見るまでは到底不可能なことと思はれます。

然しながら此の滿洲に於けるフキギュアー・スケーターにとつて、最近益々惠まれて居る今日、少しでも優秀なスケーターの一日も早く生れる事を切に望んでやまない。

よろしくこの趣味的にも、藝術的にも、偉れたスポーツ・フキギュアー・スケーチングを志す者は、折角自重して斯道の發展に努力されたい。

以上の如くスケーチングをやる者は、自己の體力と言ふものを考へて、スピードなりフキギュアーに志すべきです。

日本人に特に多い 痔の療法

△……手當は早いに限る

なぜ痔疾が日本人に多いかといふ理由は色々あるが、先づこの病氣の本態が、血液循環の不良による痔靜脈瘤であることを考へると膝を折り座ることが、原因の一ツであると考へなければならぬ、それからまた和服を著たときに帶で腹部を締つけるために、腹腔内の血行が妨げられることも一つの原因であらう、最後には食物や人種の關係も考へられるだらう。

冷える と痔が起るといふことは吾人のいふことであるが、それが本當とすれば日本人の衣服は正しく痔の原因となるものである。一諷に痔といつても痔核(イボヂ)痔瘻の二種類は明かに區別しなければならぬ、イボヂは靜派の靜脈瘤であるが、痔瘻は全然性質の別なもので、結核性の瘻管である。古來俗間では痔を手術すれば肺病になると傳へられてゐるが、これは因果關係を誤解した結果で、痔瘻が出來たのは既にその人の體内に結核菌がをる爲であるから手術をしなくとも早晩肺病が起る運命を持つてゐる筈である。この誤解はまた痔といふ文字を分解して、寺にゆく病だといふので不吉がられてゐる。しかしそんなことは決してないから、早く徹底的の手術を受けなければならぬ。

イボヂ の方も手術を行へば完全に治る。イボヂが肛門よりも奥の方に出來ることがある。これを内痔核といふ、すべて痔核は時折大きく腫れ出すことがあるものだが、内痔核が腫れ出すと、便通の時にそれが肛門から外に出て直腸の下部が外に現れることがある、これを脱肛といふ、かうなると苦痛が甚だしく、又危險を招くことがある。故に痔核のある人は日常食物に注意して、便秘の起らないやうに氣を付けなければならぬ、酒類が痔に惡いことは申すまでもないが芥子、山葵、胡椒などの刺戟物もよくない、又はげしい運動もいけないが、一日中ぢつと坐つてゐることもよくない一方に偏することは何によらず絶對に避くべきである。

お料理獻立

舌平目御飯

舌平目は日本風にお料理致しましてはあまり美味しいお魚ではございませんが西洋料理では珍重するもので又美味しく頂けますからけふは舌平目御飯のこしらへ方を申上げませう。

【材料】(五人前)

ソール(舌平目)	五枚
御飯	茶碗に五杯
バタ	テーブルスプーン三杯
メリケン粉	少々
サラダ油	五勺
鹽、胡椒	少々
ドミグラスソース又は醬油	少々

舌平目は三枚に卸して一寸位に切り鹽、胡椒、メリケン粉をつけてフライパンで燒き一方御飯をいためた中へ加へ終りにドミグラスソースか醬油を入れてまぜます。

今日の話

△第一回の早慶野球戰は明治三十六年の十一月二十一日に慶應の三田綱町球場で行はれました。

△大德寺の一休和尙が文明十三年の同じ日に大寂してをります。

△日滿戰役で我軍が旅順を占領しましたのは明治二十七年の十一月二十一日でした。

△イタリーの物理學者で電池の最初の發明者ヴォルタがパリで電氣の實驗を公開したのが西暦一八〇一年のやはり十一月二十一日であります。

新刊 婦人倶樂部(十二月號)

◇附錄には掉尾的奉仕の「防寒毛糸編物」防寒の名の通りスウエーター、オヴアー、シユミーズマフラー・ケープなどが偉彩を放つてゐるのが眼につく

◇も一つ、折込附錄として「姙娠十ケ月一覽表、育兒十二ケ月一覽表」があるがこれもその名の通り、繪解きによつて理解に便したもの、季節柄思ひつきといへる。

◇本文讀物の方では、連結篇が三ある關係からか實話特輯を試みてゐるのは結構である「令孃强盜」「孫殺し哀話」「曾禰子爵令孃物語」いづれも生々しい記憶を、世人に强ひるものばかりなのが實話としては近來出色の紙を與へる。

◇「AKアナウンサー放送内幕話し座談會」「上原謙と小櫻葉子の結婚ロマンス」「盲目音樂家久本玄智氏母堂の苦心物語」其の他中間物にフレツシュな喜びを與へてゐるのは十二月號としては異色だ。

ラヂオ　けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局) 廿一日(土曜日)

朝

六、五〇 ラヂオ體操(東京)
七、一〇 氣象通報 入港船のお知らせ(大連)
七、一五 語學レコード
七、四〇 朝の音樂(レコード)
(A)ヴアイオリンとハープシコードの爲の黄金奏鳴曲 ヘンリー・パーセル作曲 ヴアイオリン ジヤン・プヤウニ F・グリンネ 同ハープシコード パリス・オルド
(B)フリユートとハープシコードの爲のロ短調奏鳴曲 ヘンデル作曲 フリユート ジヤン・メリー ハープシコード ポーリン・オーベル
八、三〇 經濟市況(東京)
八、四〇 建國體操
九、四〇 經濟市況(大連・新京)
一〇、〇〇 家庭講座(奉天) ヂフテリアの話 滿洲醫大助教授 荒井章
一〇、二〇 料理獻立(大連)
一〇、三〇 家庭メモ(大連)
一〇、三五 經濟市況(大連)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、五九 時報(東京)
一一、四〇 ニュース(東京・新京)

晝

〇、〇一 經濟市況(大連・新京)
〇、二〇 晝の演藝(レコード)
流行歌
第一部 一、桐一葉 東海林太郎 二、勸進帳 東海林太郎 三、北極光を行く 澤雅子 四、曠野はるかに 〆香
第二部 一、都々逸なかし 喜代三 二、小原良節くづし 喜代三 三、三千歳くづし きみ榮
第三部 一、あの坂あたり 東海林太郎 二、瞼の母 東海林太郎 三、忠太郎笠 喜代三
二、〇〇 經濟市況(大連・新京)
二、五〇 經濟市況(東京)
三、〇〇 ニュース(東京・新京)
三、三〇 經濟市況(大連・新京)
四、二〇 ニュース(鮮語) 伽琴と唱劇調(奉天) 朴芙蓉
(一)伽琴 申容俊 (二)短歌 (三)春香歌 (一)唱劇調 (二)短歌 (三)沈淸傳
五、〇〇 子供の時間(東京) 物語 てるてる橋 德田秀隆 伴奏指揮 岩田一
五、二〇 コドモの新聞(大連)
五、二五 講演 一、煤煙防止委員會設立に當りて 新京特別市長 韓雲階 二、各方面より觀たる煤煙の害毒に就て 滿鐵衛生研究所 醫學博士 田中文侑
五、五五 カレントトピックス(東京)

夜

六、〇〇 ニュース(東京) ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
六、三〇 合唱と管絃樂—大阪桃谷演奏所より中繼— 大阪放送合唱團 大阪放送交響樂團 指揮 山田耕作
一、ラヂオ讚歌 富田砕花作詞 山田耕作作曲
二、國歌「君が代」を主題とせる前奏曲 山田耕作作曲 混聲合唱とオルガンを附せる管絃樂
六、五五 落語(大阪) 出世問答 桂三木助
七、一五 ピアノ獨奏(大阪) レオ・シロタ
一、幻想曲へ短調 ショパン作曲
二、三つの小品 モーツアルト作曲 ブゾーニ編曲 (イ)ジーグ (ロ)ボレロ (ハ)變奏曲
三、子守唄 尾高尚志作曲
四、前奏曲 ドビュッシー作曲
五、軍隊行進曲 クウジッヒ作曲
七、四〇 歌謠曲—大阪桃谷奏所より中繼— 勝太郎 三味線 富奴 伴奏 大阪ラヂオオーケストラ 指揮 鈴木靜一
一、鴨綠江 佐伯孝夫作詞
二、香に迷ふ(尺八伴奏)
三、浮名ざんげ 佐々木俊一作詞作曲
四、夜半の鐘 平山蘆江作詞 岡村雅雄編曲
五、浪花情調 佐伯孝夫作詞 鈴木靜一編曲
八、〇〇 時事解說(東京) 法學博士 岡田嗣郎
八、三〇 時報・ニュース(東京) ニュース・告知事項 氣象通報・番組豫告(新京)
九、〇〇 琵琶(大連) 坂本龍馬 江崎旭友
九、三〇 ニュース再放送
一〇、〇〇 北滿の時間(哈爾濱)

勝太郎さんが五曲うたふ

後七・四〇 大阪桃谷より中繼

三味線 富奴 外
伴奏 大阪ラヂオオーケストラ

勝太郎が初めてラヂオのマイクに世に紹介されたのが昭和五年七月二十六日からであつた。

この度新局舍落成記念放送第一夜のプログラムに彼女の來演を求めて六年前の緣をここに偲び祝はうといふRKによつても勝太郎にとつても今昔の感深い放送ではある

勝太郎さん……

一、香に迷ふ

「香に迷ふ、梅が軒端ににほひ鳥花に逢瀨を待つとせの、明けてうれしき懸想文、開くはつ香のはづかしく、まだとけかぬる薄氷、雪におもひを深草の、百夜も通ふ戀の闇、君がなさけのかりねの床の、まくら片敷く夜もすがら

二、鴨綠江

(歌詞未着)

三、浮名ざんげ

佐伯孝夫作詞 佐々木俊一作詞作曲

(歌詞未着)

「泣かされた泣かされた、憎い仕打ちと恨んでも、かけた想ひは增すばかり
「忘られぬ忘られぬ、夢にうつつに忘られぬやるせ淚の爪弾きも更けりや未練の淚雨
「あの夢もこの夢も、消えてはかないうすけむり、あの日あの夜がないならば、こんな憂目は見ぬものを

四、夜半の鐘

平山蘆江作詞 岡村雅雄編曲

「鐘が鳴るのに夜中の鐘がこうこうとなぜかきこえぬ片だより
「ゆめになりとも逢ひたいものをしみじみとなぜか今夜も眼がさえる
「憎い仕打ちと泣いてるくせにさめざめとなぜか片時忘られぬ

五、浪花情調

(歌詞未着)

學藝

滿洲學界の島の巣的傾向

多々羅重弘

滿洲に於ける科學的研究、こゝでは專らいはゆる社會科學の領域について言ふのであるが、それらの研究は各方面に、それぞれ有爲の人々によつて推し進められつゝあるに違ひない。しかしそれらの研究、そしてその結果の發表の仕方が著しく個々分散的であり或ひは小さな範圍内にとどまつてゐるのは甚だ遺憾に堪えないところである。むろん滿洲でも幾つかの公開的學術雜誌も出てはゐる。しかしその公開の仕方はどうも積極的でない。公開されたものに對して批判し合ふといふやうなことがまた滅多になされない。最近の僅かの一例は滿洲農業に關する南滿型と北滿型とについての論爭ぐらゐであつたやうである。

このやうな現象をつくり出したのには、滿洲だけが持つ特殊な理由もあるであらう。それはしかし適當な考慮によつて改められるものもあるであらう。たとへば圖書館の公開等についても、不當な營利性が加へられたり、或ひは官廳のそれの場合偏狹な扱ひ方しかなされなかつたり、そんな風な時代遲れの處置が見られるのである。

經濟調査機關の聯合なども特殊的な目的に仕へることにのみ急であるのか、依然として固い殼をまもつてゐるやうに見える。

さうした現象を特徴づけて滿洲學界の島の巣的傾向と呼ぶことは言ひ過ぎであらうか。めいめいが自分たちの巣に、溫室にとぢこもつてゐる。それでは折角の研究がつひには大衆の生活から遊離してしまふことも豫想される。大衆の生活に對して攻擊を加へるやうな施策を生まんとも限らぬ。さういふ傾向を打破したいと思ふのである。象牙の塔でもないだらうが、溫室育ちの滿洲社會科學ではありがたくない。「人民」の一人としてそんなことを強く感ずる。

月光の譜

富永種子

小さい窓からさし透る月光の譜　欅の葉が白く光つてまはだかな私の魂が震へてゐる。

○

抵抗しきれない宿命を感じながら目のない窓邊に渇いた落葉の鼓動を靜かにきく私。

○

ひとりの部屋　鏡に映たのは無表情な私の顏と小型の夕空でした。

○

あなたへの思慕が鮮明な姿に甦へる朝親ゆづりの寂しい個性の陰翳がゆれる。

○

搜魂をよぎる冷たい月光の觸覺　汚濁した愛情は道德の弧線を褒つて慟哭する。

○

とり殘された孤獨感と汚れた生活の構圖が心の中に明滅する。月夜の窓を開いて淨化された大空を胸いつぱいに吸ふ私だ。

○

蒼く疲れたビルデング　その下を霧と共に寒むざむと行き過ぎる時、淸算しきれなかつた感情がむつとつきあげる。

○

透明な大空の深さをたたへながら靜かに歩む小路、あなたの肩ごしに見つけた白い大きい晝月が寂しい。

○

あの人の秘密を知つてしまつた私だのに愛情は尙も濃霧の中に鮮明な灯を點じてゐる。

新版　明烏夢泡雪（あけがらすゆめのあはゆき）（下）
―渡滿した「禿みどり」

松村冬木

或る吹雪の日です。暮も近いし、金策は捗らず、むしやくしやした餘程惡い日だつたのでせう。起拔けの姐さんを襦袢の儘縛り上げて、（少々マゾヒスらしかつた）、おとうさんの疳癪持ちが、箒で叩き飛ばしてゐるのですから、妾は慌てゝ止めに出たのですが姐さんが可愛そうだとか、おとうさんがひどいからだとかは思つてゐませんでしたの。只姐さんがだんだんやけくそになつて行く氣持ちを、少しでも引戻したい。一つ殿れば一つだけ、つむじが曲つて行くとしか思はれてならなかつたからなのです。

おとうさんはおとうさんで自分が之程心配してゐるのに解らない歯がゆい奴ぢや。と思つてゐられるのだから無理もありません。妾も側杖喰つて、一諸に縛られ寒い思ひをしましたが、まあまあ早くおとうさんの疳癪が納まれば、と思つて「姐さんの代りに、妾を殿つて、姐さんは許して上げて下さい」と小ましやくれたことを言つた許りに餘計いけなかつたのです。おとうさんにして見れば、妾の仕草が浦里姐さんの氣持ちを益々甘やかすものだ、と一層いきり立たれて、お蔭で寒くて痛い目に堪能しました。姐さんは姐さんで、自分丈責られるのなら時兒さんに慰めて貰へばいゝが、賣るに事欠いで、自分の小者迄一緒に折檻されたんでは、朋輩衆にも顏向けが出來ない。とおとうさんの溫情が却つて逆效果を増していよいよ死への覺悟を決めてしまつたのです。御承知の通り……

大體、おとうさんも浦里姐さんは弗箱だつたのですから大事にして、自分も儲け、姐さんにも樂みをさせるようにすればいゝものをむきになつて、「あの客も未だ若い人…この上は心中か馳落か、身の行末が、不憫さ故にとか何とか言つて、まるで心中や馳落を奬勵するみたいに暗示してやつてゐるのです。かと思ふと、「客を堰くこと客の爲、女郎大切、身代が大事」と切角三方圓く納る立派な常識を振撒いて置き乍ら、擧句の果が、元も子もなくしてしまつたお馬鹿ちやんです。

今の妾ならどうするかつて？………

そりやあ、好いた惚れたはこの商賣の手練手管ですし女冥利ですもの大いにやります。而しおとうさんの常識通りにして、浦里姐さんや時次郎兄さんのやうな無軌道振りは決してしないつもりです。乘つて乘せられてお互にいゝ夢みちやあ世の中のおとうちやん連中が大迷惑です。この目を大く開いて、直線コースは直線なりに、カーブはカーブなりに氣を附けてハンドルを切ります。ードライヴのコツも此の道のコツも同じことだと思つてゐます。

だんだん若いもんが、近松先生や義太夫師匠さんの思ふ壺に這入らなくなつたのは、先生方にお氣毒みたいだけど「しようむない、お轉婆の御時世ぢあ」と一應諦めて頂きます。

妾もすつかり「明烏夢泡雪」は忘れたけれど、流行唄「浦里戀慕小唄」なら得意です。さあ皆さん　朗かに合唱致しませう!!

○

禿（カムロ）可愛や、身も可愛い
浦里、戀の目なし鳥
廓の空は暗闇の
雪に落葉がほろり散る

○

浦里、いとし、身もいとし
情に燃ゆる時次郎
膽の泡雪しづくして
曉の鐘六ツ世の名殘り

（二五九六、一一、一七、）

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△甜菜栽培を拓殖の生命農業經營の基調とする北海道の尊き教訓（高橋德衞氏著）實際に北海道を視察しその甜菜栽培並びに糖業經營の實狀を一本にまとめられたもの、滿洲に於ける斯業の將來のためにも參考となるものを有してゐやう（奉天、滿洲製糖股份有限公司著書）

△學藝新聞（十一月下旬號）島東吉「俳誌の經營難」「文藝團體展望」蓬萊陸次「京都其他の詩壇」中山稍雄「劇壇行事の起原」その外ニュース、短歌、俳句、川柳等（東京市京橋區銀座五丁目三ノ一、學藝新聞社、六錢）

官場現形記（208）

李寶嘉作
大内隆雄譯

―第十七回の七―

話し合ひながら、魏竹岡は飯三碗を食つた。單太爺はまだ一碗も終らずにゐるが魏は「どうぞごゆつくり」と言つて立ち上つた。そして筆を取つて手紙を書き出したのであつた。幸ひ彼は二度の試驗に合格しただけあつて、それに永年訴訟事にも關係してゐたりして筆力は仲々に持つてゐた。一通の手紙を書く位は容易だつた。

單太爺が食事を終つてやつて來た時には、すでに三、四枚は書き上げてゐた。彼は更に書き續ける。單太爺はそれを見てゆく。

先づ最初は先方を持ち上げるやうな言葉が書いてある。その後には自己を謙虚にした文句がある。やがて斯うだ、「本城未だ毫も土匪が亂を起せること無し、さきには數人の强盜が二軒の質屋錢荘を襲へるのみ、されど城廟は要地にして强盜事件等屢々起り地方官これを處置すべきに忌避して徒らに亂を大にし言を土匪の擾亂に話せるは何ぞや、上司これを察せず持に重兵を派し討伐に向はしめたり、議する者は旨謂ふ、閣下此處に到らば虛實を明らかにし貪官を糾正せんと、然るに計らずもこの擧に出でず、赤地方文武の妄言を聽き、遣　の捜捕に名を藉り部兵は四方に出でて劫掠、焚燬淫暴なさざる所無く全境寃を蒙り神人共に憤れりいま梓里の士民名を聯ねて省に赴き上告せんとす。幸ひに鄙人は誼、同門に屬す交り泛々たるべからず、これらの擧動を知り、そは將辯のなすべき所に非ずと考ふ、探聞するに上告の呈詞はすでに書かれ共に入欵なりと、子目は未だ詳かならず、知交によつて實を告げざるを得ず、いかにして抵制すべきや、大才よく斟酌されんことを祈り佇ほ示復を望む」等々の文句である。

單太爺は讀んで、拍手を續け妙を稱した。

魏は言つた。

「私は先づ友情といふことから向ふを引つ張らうといふのだ、先生がどんな返事を寄越すか見てみやう」

單太爺―

「向ふにゐる友人の話では、あの男はまだ外にもでたらめに人の推薦をしたといふ事件があるそうだ、それも一緒に並べ立てるとよかつた」

魏は「共計入欵」といふ四字を指さして

「一緒にこの中にはいつてゐるよ、いいかげんに向ふに悟らせたらいゝのだ。向ふから尋ねて來たら一々答へてやるさ、私の手紙はこれで良く書けてゐると思ふ。手紙に書いてある事はみな他人の話といふ事になつてゐるのだ、私が言つてゐるわけぢやない、向ふで氣付きさへすればいいのだから」

と言ふ。

單太爺はそれを聞いて感服し、續けて言つた。

「竹翁先生は實際八股作りに通じてゐる人だからね、一貫これ通じ、通ぜざるなしだ。私は讀書の力が無い、氣持はあつても筆を取るとどうもならないかんよ」

魏は

「それはさうだらう。あんたが若し八股を作るのに長じてゐたら、もうとつくに出世してゐて、こんな縣にもゐるまいからねえ」

と言ひながら、手紙に封をし差出すやうにした。自分の所のボーイではどうかと思ひ、單太老爺のボーイに持つて行かせた。船に行つて魏の所から來たとしかと言ふやうに言ひ付けたのだつた。（つゞく）

胃腸 榮養 若素 わかもと

年齢と食物

青壯年期には、旺盛な新陳代謝に備へる爲に、動物性の蛋白質や脂肪を多く取る必要があり、從つて肉食大いに結構ですが、同時に無機物ビタミンをも十分に補給する必要があります。

反之年を取ると心臟等の器官を保護する爲め肉食を制限し脂肪や蛋白質も、出來るだけ植物性のものを以て代用する樣に心懸けます。

酵性ヘーフエ菌劑若素（わかもと）は、青壯年期には、ビタミンや無機物の補給料として價値が高く、老年期には植物性の榮養素、ホルモン等の供給原として常用をお薦めし度い藥であります。

對症療法より原因療法へ

單一藥劑で、胃腸病・結核疾患・腦神經・脚氣・腎臟病等の新陳代謝障碍・姙産婦・虚弱兒等各方面に効果を發現する原因療法劑若素（わかもと）の特質

わが治療界に原因療法の新境地を開いた若素（わかもと）は、稀有の藥用微生物ヘーフエ菌を製劑したもので、その製劑の技術と規模は世界的研究の粹を集め、純正藥物的に製造せられ、ヴイタミンB複合體食慾增進素、各種酵素、榮養素等、その有効成分の豐富にして强く、しかもその配合の平衡を保てることは、類似製劑の追隨を許さぬものであります。

若素（わかもと）の在來の化學製劑と異る最も大きな特色は細胞原形質賦活（Protoplasma-Aktivierung）と呼ばれる作用によつて、生體全般の機能を活潑にし、その衰弱を恢復することでありまして、すべての疾患が表面に現れる症候は種々雜多であつても、共通する原因としては器官を組織する細胞の衰弱でありますから、これに活力を與へることがすべての疾患の治癒を促進するは當然であります。

作業

肉體作業と精神作業とを問はずその作業能力が低下して、疲勞し易い人があります。かゝる人は特にビタミンBの攝取を必要としますが、若素（わかもと）はビタミンBの最も豐富な特殊のヘーフエ菌製劑であつて、これを補給するばかりでなく、疲勞を防ぎ、作業能力を昻める効果が多いのであります。

睡眠

腦神經の衰弱は屢々不眠を招き、不眠は全體的な體力の衰弱を招來します。若素（わかもと）は細胞原形質賦活作用によつて、腦神經の機能を活潑ならしむるのみならずこれに對する特殊の榮養素たる燐酸化合物をも含み自然に不眠より免れしめますから、頭腦過勞の害を顧慮すべき人々に推奬せられます。

食慾

胃腸衰弱の一つの現れは食慾減退であります。食慾催進劑として普通に苦味劑や單寧劑が用ひられますが、若素（わかもと）はそれらの藥劑と性質を異にし、食慾素の名を以て呼ばれる膵臟ホルモン性物質、或はビタミンB等をも含み、食慾を增進する作用强く、急性傳染病の恢復期、肺結核、産褥等、食慾の減退が重大な障害となる場合に用ひて著しい効果を示します。

消化

消化不良も胃腸衰弱の一つの症狀であつて、在來はヂアスターゼその他の消化劑を與へて、減退せる消化作用を補ふといふ方法を採るのでありますが、若素（わかもと）はそれらの消化劑と同一成分を含有するばかりでなく胃腸の機能を强めて、減退せる消化作用を自ら活潑にせしむるのでありますから、如何なる種類の消化不良にもよく効果を發揮します。

便通

更に胃腸衰弱の一症候として數へらるべきは便秘であります。これは腸の運動機能の衰弱で腸内細菌の繁殖から、老衰を招き、容色を害ふ等の害を釀します。これに對して若素『わかもと』は在來の下劑と異り、腸を刺戟して不自然に便通を催させるのでなく、腸の正しき機能を活潑にして、生理的に自然の便通を得させるのでありますから、副作用なく最も推奬されます。

衰弱

結核性衰弱に對しては、胃腸機能を振興し、榮養を增進する効果以外に白血球を增殖して、喰菌作用を旺盛にし、以て病勢を挫くことは、榮養療法に藥物療法を併用するが如き觀があり、更に腦神經衰弱、脚氣、腎臟病等の代謝機能障碍にも必要なる榮養素の補給と共に障碍せられたる機能を恢復して、治癒に向はしめ、姙産婦、虚弱兒等の全般的に機能衰弱せるものに對してもまた見るべき効果があります。

若素（わかもと）に代用藥なし！

由來、有名藥に類似品の續出するは免れぬ所であり、若素（わかもと）もその例に洩れず諸種の類似藥が夥しく現はれ、その取次販賣の口錢多きため、若素（わかもと）と効果に差異なしとしてこれを勸める藥局もあるやうであるが、若素（わかもと）は多種類あるヘーフエ菌中、最も醫藥的價値に富む特殊なる菌種を、專賣特許の方法によりて、完備せる大規模の製造設備の下に製劑せるものであつて、外觀形態は類似するとも、その効果において本劑と同樣なる製劑は他に存在せず。單にヘーフエ菌劑或ひは酵母劑なるが故に効果同一なりと信ずるの誤りなるは、各大學に於ける比較試驗の結果に徵するも明瞭である。

藥價低廉

粉末九〇瓦・錠劑三〇〇錠 壹圓六拾錢

全國藥店にて販賣するも近接設備無き地方の方は、藥價のみ送金次第一個にても急送す

東京市芝公園

株式會社 わかもと本舖榮養と育兒の會

振替東京二七〇〇番、電話芝(43)二一七五番

大同大街方面の交通取締積極化
道路に五分以上の駐車不可
當局業者訓練を開始

國都のメーンストリート大同大街方面の異常な發展に伴ひ交通機關の著しい輻輳とそこに醸し出される交通違反と事故の增加にかねてこれが取締對策に腐心してゐた首都警察廳保安科ではこんど同方面における道路の完成を機會に交通取締規則を活用して積極的に乘り出すことになつたがこれが第一着手として道路未完成のためやむなく今日まで放任されて來た三中井百貨店、康德會館及び中央飯店前道路に法規を無視して無秩序に蝟集する自動車、馬車を左の原案に基いて整理する事になつた、取締規則によればこれ等の自動車および馬車類は建物前道路に五分以上の駐車を許されないに拘らず前記建物前は終日自家用、營業用自動車及び馬車等が無秩序に停車しており緩行道路の閉塞はもとより甚しいのは人道上に長時間頑張つて步行者の妨害をなし交通事故はこうした無統制亂雜さによつて惹き起されることは勿論、都市の美觀點からするも新興都市としての面目上甚だ遺憾であると言ふのである、整理取締方法としては先般の通總監以下係官の現地視察の状況並びに取締規則に準據して立案されたものでそれによると三中井百貨店は大同大街に面する入口前步道內側に馬車五台を入れる程度の長さ十五米幅三米の馬車駐車場を設け、お客を拾へば順次他の馬車がこれに入れ代ることになり、自動車は豐樂路正面入口向側車道に西方に面して停車せしめ駐車場は路面幅四米長さ二十米を限度とする、次に康德會館前は向側步道に沿ふ緩行道路に長さ二十米、幅四米の駐車場を設け乘用自動車は新京驛の方向に、待合自動車は全て大同廣場の方向に停車せしめる、これ等自動車は必要に應じて左側に道路を迂回、正面玄關に着きお客を乘せて直ちに運轉するもので兩駐車場とも車五、六台を入れる程度のものである、原則として自動車、馬車とも五分以上の停車を許さず、中央飯店前はお客の性質上今後絶對に駐車せしめない方針で臨む

首都警察廳のこの企ては當分試驗的に施行し指導的立場より業者の訓練に當り漸次法規に基いて違反者の處罰方針で臨む心算である

帝國教育會主催
京畿教育精神作興大會
けふ大經路兩級小學校で開催

帝國教育會新京特別市分會主催、新京特別市公署帝國教育會本部、帝國教育會吉林省分會後援京畿教育精神作興大會は二十一日午前九時半から特別市大經路兩級小學校に於て開催されるが、當日は名譽會長阮文教部大臣始め李吉林省長、韓會長、呂副會長以下本分會員、管理者其他長春、九台、懷德農安、伊通、雙陽、德惠各支會員等無慮五百餘名出席の下に盛大に擧行される、式は午前九時三十分開始呂教育科長詔書を奉讀し一同國歌合唱、文教部大臣其他の訓詞、田中滿鐵地方課長以下來賓祝辭があり十時三十分から十一時まで建國體操、十一時から午後一時まで講演、午後一時三十分忠靈塔を參拜し、四時半から市內各學校官衙の自由見學をなし、午後五時から六時まで懇談會、七時から八時三十分まで映畫を觀賞して解散の豫定である

泥谷文景畫伯作品
皇帝陛下御嘉納

現代南畫の大家鹿兒島縣人泥谷文景畫伯は過般來京同好の士の需めに應じ得意の彩管を揮つてゐるが同畫伯は鐵齋の衣鉢を繼ぐ氣骨稜々たる畫人であつて其の作品は實に筆力勇渾にして氣韻高雅各方面の絶讃を博してゐる、今回その傑作が畏くも滿洲國皇帝陛下御嘉納の榮に浴し一家一門の榮譽と感泣してゐる、なほ文景畫伯は別に俳號を尺　堂與中と稱し其の俳句俳書は輕妙獨自の境地を有してゐるが過日前滿洲國總理鄭孝胥氏の公館に於て同氏と合作一日の淸遊を試みる等國都要人との淸交に多忙を極めてゐる（寫眞は獻上の作品）

政府、會社筋新年度の採用方針を訊く
何れも內地の優秀者引拔きに大爭奪戰
目立つは電業野球部新人

軍需インフレの波に乘つた本年度內地學校卒業者の就職は各需要官衙會社の爭奪戰を演じ物凄い賣行を示してゐるが新京に本社を置く滿洲電業、中央銀行、滿洲電信電話の諸會社でも內地諸會社詮衡後のふるひ落しを拾はぬ樣に人事課では九月下旬より夫々採用方針を樹て優秀な卒業生の採用に全力を注いでゐるが狀況の大略は次の樣である

滿洲國政府 では唯一の官吏登龍門たる大同學院入學生を詮衡すべく十月廿九日人事處人事科長木田淸氏民政部人事科長津末圭二氏が內地に向ひ目下日本各地希望者の試驗に眞最中

中央銀行 は三十名の專門學校以上の卒業生と約五十名の中等程度卒業者採用に今月七日登井、石川正副秘書課長が出張今月中に採用者の決定を見る筈で

滿洲炭鑛 は大學出の事務系統十名、同技術系十六名、專門學校事務十五名、技術二十五名、中等商業九十三名、中等技術百七名の採用計畫を樹てゝ八千萬圓の增資計畫に備へてゐるが、採用詮衡手遲れのため百七名の中等技術出身者の採用は到底不可能視されてゐる

電業公司 は既に新人社員の決定を見てゐる程電光石火に素早く片付けてゐるが小池常務、前川技術課長、加悅人事係長の眼鏡にかなつた七十九名の決定者の中には立教主將として帝都野球界で鳴らしてゐる杉田栄君を初め下關商業の名遊擊手緒方脩君高知商業の正投手西川平八君飯塚商業の外野手藤悦二君、愛知商業の投手及外野手として中京球界にその名を謳れた村井國夫君、倉敷商業の投手黑明愼三郎君、栃木商業桑原啓吉君の野球選手が見られるので明春電業チームの活動は刮目するに足るべく森川監督も嘸ぞ得意然としてゐる、杉田君を引張つたのは電業の現主將宮崎君が立教出身の關係であらうがこのところ上々の首尾である、電々では最近人事課長が內地の採用試驗を終つて歸京し目下本社で詮衡中であるが、技術方面の專門學校以上十五名、中等學校二十五名は既に內定してゐるが事務系統は今から採用方針を計畫するそうだ、會社の特殊性もあらうが事務家はとかく輕視されてゐるらしい、尙電々には大連、ハルビンに養成所があり百名の卒業者があるので他社とは事情を異にしてゐる

×　×

最後にサラリーの點であるが之は各社とも秘密を嚴守してゐるし、且ボーナス退職手當にも準據して一概に云はれないが、大體左表の通りである

會社員	大學事務	〃技術	高工四年制	〃三年制	高商四年制	〃三年制	中等卒	宿舍
電業	一三九圓	一三三圓	一二七圓	一二〇圓	一二〇圓	一一四圓	七〇圓	無料貸與
中銀	一四四	―	―	―	一二六	〃	七〇	有料貸與
電電	一一九	一一一	一〇〇	〃	九〇	〃	六〇	無料貸付
滿炭	九〇	九五	八五	〃	八〇	〃	五五	ナシ

また地元の新京商業では八十八名の明年卒業者の中五十五名の就職希望者で既に中銀の四名を筆頭に相當の就職決定者があり學校當局では喜んでゐるが、建國匆々滿洲國政府關係に殺到した卒業生は近年に於て矢張滿鐵關係の諸會社が昇給早く、生活實質上にも好條件なことが判つて來たので滿鐵方面の希望者が多いのは面白い現象である

今年は遲い 商業の賣行

新京商業學校への各會社銀行その他政府方面から卒業生申込みが遲く、現在までの申込みは中銀、電業、住友鋼管、滿拓、滿炭、文祥堂、國際、弘報協會の八ケ所である、そのうち既に決定したのが電業二名、住友鋼管一名、中銀四名合計七名、目下推薦中のものが滿洲拓殖三名、滿炭七名申込みあつたが未だ推薦してゐない分が文祥堂若干名、國際運輸三名、弘報協會若干名である

煤煙防止委員會 第一回總會

「暗黑より明朗へ」のスローガンを掲げて廣く一般市民に煤煙防止の積極的運動に乘出してゐる煤煙防止委員會では斯界の權威者田中博士の來京を機として第一回委員會總會を二十日午後二時より大經路小學校に開催した、在京各機關を網羅した五十餘名の委員出席し、鯉沼幹事長の開會の辭に次で韓委員長の挨拶あり、佐藤王一氏の經過報告を終つて、今村參謀副長代讀、金首都警察廳總監、中野總領事代理の祝辭あり、續いて田中博士より煤煙防止の重大性に關する講演を聽取し午後五時半盛大裡に閉會した（寫眞は講演中の田中博士）

保稅倉庫座談會

商工會議所主催の保稅倉庫に關する座談會は二十日午後一時から公會堂第一集會室にて開催され永井財政部關稅科長安藤新京稅關分署長、中村鐵道出張所輸送係主任、上野貨物主任を中心に出席者約五十名種々懇談質疑應答を重ねて同四時散會した

長男よ何處に？
父老ひて頼る次男は精神異狀
泣き暮れて新京署へ搜查願

原籍廣島市昭和町五四七佐藤榮吉（七〇）氏は十年前長男三二氏（二九）が家を捨てて飛び出して以來二男の武治氏が大連市磐城町卅二番地にシミヌキ業をしてゐるのでそれを頼つて老の身を寄せてゐたが十月初旬頃から武治氏が精神に異狀を來し殆ど廢人同樣になり方面委員の同情で博愛病院で加療中であり其日その日の糊口にも困る有樣だが老の悲しさ働くことも出來ず武治氏の家族と毎日泣き暮してゐるところへ長男が三年前渡滿し奉天、哈爾濱、新京を流浪してゐることを風のたよりにきき何とかして會ひ度いと新京署に涙の搜査願を出した、なほ三二氏（二九）は本年三月頃は哈爾濱で自動車の運轉手をしてゐたことがわかつたがその後沓として不明である

女給に入揚げ 洗濯屋横領

原籍佐賀縣東松浦郡鏡村今村脇山九十九（二三）は鐵道北新立街五一親善社洗濯屋に外交をしてゐたが同鄕から來て東一條通り精養軒に働いてゐる山本千代子にあつくなり通ひつめ遂に內緣關係を結ぶにいたつたがお定まり金に窮し御得意先から頼まれた黑錦紗、洋服、その他價格三百餘圓を横領してみつぎ歡心をかつてゐる中近頃千代子は外に男を見つけ別れ話しを持ちだしたので十九日午後五時頃その斷判をしての歸途入船町三丁目一番地先きで二田口財前兩刑事の爲めに逮捕された

下山大佐報告座談會

軍政部主催下山大佐の東邊道肅正工作報告座談會は二十一日午後一時から軍人會館で開催される

厚地氏榮轉

ツーリスト・ビューロー新京案內所三中井出張所長厚地法光氏は今回撫順案內所主任に榮轉、不日赴任の筈である

旅費なき半島青年にお小遣を惠む
驛案內係と賣店娘の美擧

寒空の路頭に迷はんとする半島青年に寄せられた新京驛案內係と構內賣店ガールの温い同胞愛―十九日午後十時四十分ごろ新京驛案內係窓口に寒風に震へて哀願する者があつた、彼は朝鮮慶義南道生れ李喜堂（一九）といつてハルビンにある兄を尋ねてゆく途中新京まで來たが懷中は何時しか淋しく新京ハルビン間旅費四圓四十錢のところ所持金二圓餘りしかなく半額乘車券發行方を哀願して來たものであつたが半額券の發行は出來ないので案內係山口武久（二五）君はポケットマネー六十三錢を惠んで見たがなほ足らず、恰度三錢切手七枚の持ち合せがあつたのでこれを與へやうと構內賣店へ切手の拂ひ戻しを求めに行き二十一錢を加へたがまだ旅費に足らず、そこへその事情を聽きつけた賣店のショップガール久保田愛子さん（一八）が蟇口から一圓四十錢の小遣錢を投げ出して、漸く所要の金額に達した、この山口君、愛子さんの御兩人から惠まれた淨財で李君は漸く新京ハルビン間三等乘車券を發車間際に買ひ求めることが出來てたびの空で寄せられた他人の情けに感泣しながらハルビンに向つた

國婦々人ホーム 近く移轉擴張
花嫁學校式の講習も行ふ

國防婦女會では婦人ホームの事業が滿洲國側會員の趣味と家族生活向上に非常に貢獻し指導上好結果をもたらしてゐる實情に鑑み近く永田常任理事の歸任を俟つて同ホームを豐樂路に移轉、婦人クラブとするほか舊機關を擴大して花嫁學校式の講習所として手藝料理、家事、裁縫、等の講習を開始する筈で婦人ホーム主任桑名幸枝女史が專らその準備を進めてゐる、

新京情報俱樂部 月例座談會

新京に於ける各官署警務關係の人々に依つて組織されてゐる新京情報俱樂部では事變以來毎月座談會を開きその都度各方面の權威者、大官を招待し業務の研究、連絡親睦を圖り效果をあげつつあるが今月は當番である協和會の主催で二十一日午後五時より曙に於て座談會を開き產業五ケ年計畫其の他につき要路の大官の意見を聽いたり研究討議をしそのあとで親睦會を催すことになつた

中央特產會員來京

北滿における特產出廻り情況を視察中であつた滿洲中央特產會員一行三十三名は二十日午後七時着列車で白城子から來京愛國ホテルに投宿して一まづ解散した

列車に觸れ重傷

二十日午後三時ごろハルビン發大連ゆき上り普通列車が京濱線米沙子鐵橋に差し掛つた際、同鐵橋を渡つてゐた長春縣大泉眼農業李春（四八）が列車に觸れて氷結せる河上にはね飛ばされ後頭部に長さ約一寸程の裂傷をうけた、これを認めた同列車は急停車し李を救助して乘車せしめ新京醫院に擔ぎ込み應急手當を施した結果一命を取止めた

產金買上價格 一瓦三圓五角

二十日財政部は產金買上法に基く產金買上價格を一瓦に付國幣三圓五角と決定した

小石澤氏來社

滿鐵新京事務局地方課へ新任の小石澤英憲氏は二十日着任挨拶に本社へ來訪

溝淵豐太氏來社

室町小學校訓導から農安日本小學校長に榮轉の溝淵豐太氏は二十日暇乞挨拶に來社した氏は二十一日午前九時發列車で赴任する

敷島高女の青木教頭、雪の多い東北の產だけあつてスキーには相當自信がありさうな口吻▼ところでスケート流行りの新京に來ては女學生どころか七、八ツの兒童までスケートをやつてゐるのには面喰つてゐたが▼五十の手習とかで早速スケートを稽古し始めた、そして暫々頭髮が薄くなつてゐるあたりを固い氷に打ちつけたと言つてゐる樣はおかしくもあれば可愛想にもありだが、口の悪いのにかゝると「今に青木キョウ（狂）頭なんてことになつて了ふぜ」

妖魔往來

（上映上演）桃川燕二演　内山鉦太郎畫

一〇七

久太郎は言葉を續けて、

『これは、一度御許へお歸りになりすつかり御用達なすつて、それから江戸へ出た方が宜しうございませう』から云はれてお隣も其氣になつた。

『それぢやア』

と云ふので、久太郎と共に宇都宮へ引返して來ました。

お隣が宇都宮の我家へ歸つたのは家出をしてから恰度十日目でございました。支配人の孫兵衛餘り歸つてこないし、出先も分つてをりませんから、聊か心配して油屋佐平始め親類方へ其事を話してまわつたがお隣の不行跡は段々親類方の耳にもはいつてをります、殊に濱中の五左衛門から追つけお隣は離別と云ふことが話してある。誰一人として心配する者もない。

『お隣が居なくなつたか、それは恰度よい、寧そ叶屋へ歸つてこぬ方が田原様の家の爲によいくらゐだ』

とテンデ相談にもなりません、孫兵衛もそれらのことは大概存込み、一應話だけはしたが格別行衛も尋ねず其儘にして置いた、そこへお隣がノッソリ歸つて來た。

『孫兵衛今歸つたよ』

『ヤッお歸りでございましたか、どうなすつたのでございます手前は心配しにでもおあひなすつたかと存じ心配して居たのでございます』

『さうかね、それは氣の毒サア／＼田原屋さんお上りなさい、是が私の家でございます』

田原屋久太郎、餘の大家なのに驚き、眼をキヨロ／＼させながら奥へ通つた、お隣は久太郎の觸好きなことをしつて居りますから早速酒肴を出させて饗應、江戸表へ出るに就て入用の金の相談、又江戸へでてからの事なぞを話してをります。

『ちよつと御新造様……』

『何だえ孫兵衛』

『只今馬場に道場を開いてお出なさる小野先生がおいでなさつて、是非貴女にお目に掛りたいと仰有います』

『ア、小野先生と云へば八郎様の先生だ、何しにおいでなさつたのだらう、まさか八郎様のことを聞きに來なさる譯もないが』

『おあひになる前に鳥渡お耳に入れておきたい事がございます』

『何だえ』

『外でもありませんが、實はお留守の内に二度お見得になり、二夕晩二階で夜明しをなさいましたお宅が火事で半燒になりなすつたので其後おいでがなかつたのですが、今夜突然おいでなさつたので、多分又夜明しのことを貴女にお話しなさるでせう』

『オイ／＼孫兵衛、お前何を云ふのだえ、幾ら八郎様の先生でも剣術の御師範でも人の家の二階を夜明しの爲にかりる、そんな馬鹿なことがあるものぢやアない、お前も眼の先に相談して見れば分らうぢやアないか、貸席ではあるまいし、何で二階なぞお借しだ』

『イエ、それが此處の二階に何か不思議がある、それを見現はすのだとおつしやいまして』

『馬鹿も大概におしよ、家の二階に何も不思議はないぢやアないかね、そんなことを言ひふらされた日には第一田原屋の暖簾にも拘はると云ふものだらう』

『イエ手前は何も分りませんが傳馬町さんのお口ぞへもありました故』

『傳馬町さんも又余計なことを云ふたものだ、お前さんがそんなダラシのないことをするならば支配人をお斷りするよ、幸ひ今日一緒にきて貰つたのは商人としては何でも物の出來るお人だよ、お前をやめて此人を後見にすゑてもよい、ねえ久さんお前店の働くよりくらゐは出來るだらうね』